

平成30年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

東大阪市社会福祉協議会は、平成26年度に中長期的な活動指針として「新・地域福祉活動計画スクラム'18」を策定し、地域福祉の推進に努めてきた。平成30年度は本計画の最終年度であり、進捗状況を確認し、その成果と課題を再度検討した上で、次期計画の策定に取り組んだ。本会が地域福祉における中間支援組織としての機能を十分に発揮し、より一層の地域福祉力の向上・推進を図るために、これまで策定してきた計画の基本理念である「すべての人が地域で個性を尊重しあい、支えあい、共に生きる 安心と活力の福祉コミュニティの実現」を継承し、新たな本会の活動指針となる5カ年計画として「東大阪市第6期地域福祉活動計画スクラム'23」を策定した。

近年の自然災害は全国各地で大きな被害をもたらしており、常設型災害ボランティアセンターでは、防災・減災に対する様々な活動を行った。本年度は新たに福祉防災推進検討委員会を立ち上げ、災害時要援護者への適切な支援の枠組みの構築など、関係団体・機関と連携しながら、情報の共有を図り、その方法や手段について検証した。

老人センター事業では、高齢者福祉の基幹施設として、生きがいや健康づくりを推進する事業を展開し利用者の増員に取り組んだ。また、地域で元気な高齢者などが互いに支え合える仕組みづくりを広げていく「高齢者地域支え合いセンター事業」では、地域に住む高齢者を見守る仕組みであるSOSオレンジネットワーク事業・事業所ふくしネットワーク事業協力企業の顕彰を実施し、認知症高齢者等の見守り体制の拡充・強化を行った。

社協地域担当職員（COW）とコミュニティソーシャルワーカー（CSW）は、地域の福祉力の向上を目指し、地域の福祉組織が取り組む活動、多様な課題を抱えている方に対する助言や課題の解決が、円滑に進むように関係機関等と調整や協働を図った。

玉串保育園においては建物の老朽化により大規模改修を行い、園庭なども広くなり、園児がのびのびと元気に過ごせる環境になった。

以下、平成30年度の事業計画に掲げた重点事項の進捗状況について報告する。

1. 社協地域担当職員（COW）を中心とした地域福祉ネットワークの推進

市内45の全ての校区福祉委員会で取り組まれている小地域ネットワーク活動は、校区毎に特色を活かした様々な支援や新たな地域活動が展開されている。こうした中、概ね各リージョン区に配置された社協地域担当職員（COW）は、地域課題の解決のため、校区福祉委員会を中心とした地域福祉を推進する各種団体の活動に対し、支援を行った。

また、「地域福祉ネットワーク推進会議」では、高齢・障害・児童の分野を超えた専門機関の顔の見える関係づくりの構築に努めた。さらに、本年度は専門機関と地域の方々との顔の見える関係づくりを構築するため、防災をテーマとした「地域福祉ネットワーク推進会議」を東・中・西地域にて開催した。

2. 高齢者地域支え合いセンター事業の推進

地域で元気な高齢者等が互いに支え合える仕組みづくりを広げていく「高齢者地域支え合いセンター事業」では、ワンコイン生活サポート事業における援助会員が45名新規登録し、サービス体制の充実強化が図れた。SOSオレンジネットワークにおいては、コードシールの認知度を高める啓発活動により、新たに210名が新規登録された。またSOSオレンジネットワーク事業、事業所ふくしネットワーク事業の協力事業所は、東大阪市内郵便局の登録もあり、それぞれ合計134事業所、91事業所となった。他に地域住民への認知症サポーター養成講座の開催を啓発し、今年度は3,951名が受講され、多くの市民へ認知症の理解を促すことができた。

3. 常設型災害ボランティアセンターの機能強化

常設型災害ボランティアセンターでは、センターの円滑な運営を行えるよう「災害ボランティアリーダー養成研修」を開催し、ボランティアの育成を図った。また、高校生や、乳幼児を育てる母親等の防災意識を高めるための防災講座や、市危機管理室と共催で防災とボランティア週間、東日本大震災の復興啓発イベントを開催するなど啓発活動を行い、災害ボランティアセンターの機能強化に努めた。

4. 福祉意識の向上とボランティアの育成

ボランティア・市民活動センターでは、本年度も各種の養成講座を開催し、ボランティアの養成・育成に努めた。また、老人センターで開催される悠友塾や講座の受講生に対し、ボランティアハンドブックを活用し、ボランティア活動の啓発を行い、老人センターを地域のボランティア活動の拠点としたシルバーボランティアセンターの体制の充実を図った。

5. 個別支援による地域福祉力の向上

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業では、CSWと社協地域担当職員（COW）が合同で開催している連絡会や研究会において、情報共有や事例検討を行うことで連携強化を図り、対象者へは伴走型の支援に取り組んだ。また、COWが開催している「地域福祉ネットワーク推進会議」に参画し、ネットワークづくりに努めた。

6. 地域包括ケアシステムの構築を見据えた基幹型地域包括支援センターの機能強化

本年度は、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関と連携を図り、高齢者を支援する仕組みづくりの取り組みを行った。また、各地域包括支援センターに配置された生活支援コーディネーターは、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関と連携し、地域の高齢者の生活にかかる課題を共有し、支援していく体制づくりに取り組むため、コーディネート役（とりまとめ役）となって地域ケア会議「高齢者生活支援等会議」を開催した。さらに、本年度より土曜日を開所し、介護に取り組む家族等への支援や市民サービス向上のために相談・支援体制を拡充して機能強化を図った。

7. 権利擁護における支援体制の充実

日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）は、新規契約を29件締結し、利用件数は345件となった。支援計画に基づき、サービス派遣は関係機関と連携を図り、利用者に応じた適切な支援を提供できた。一方、死亡、施設入所、親族や選任された成年後見人等の管理などにより、サービスを終了するケースが36件あった。終了ケースについては、関係機関と連絡を密に取り、保管物品を引き継ぐことができた。成年後見制度への移行については、利用者への丁寧な説明を行ったが移行には至らなかった。

市民後見推進事業では、市民後見人養成講座（オリエンテーション18名、基礎講習5名、実務講習3名）を経て、新たに3名がバンク登録をし、現在バンク登録者は31名となっている。市民後見人の受任数は、1件終了し2件となっており、2名の市民後見人が後見人活動を行っている。市民後見人養成の広報を図り、市民後見人の活動が円滑にできるように支援した。

I. 法人運営

1. 組織の充実

(1) 三役会・理事会・評議員会の開催

① 三役会の開催

開催日	会議名	案 件
5/22	三 役 会	①事務局体制について ②理事会・評議員会について ③新規採用職員について ④新・地域福祉活動計画策定委員会について
6/25	三 役 会	①評議員会について ②新規職員採用について ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会委員選任について ④共同募金街頭募金について
7/23	三 役 会	①理事会について ②新規職員採用について ③共同募金街頭募金について
9/18	三 役 会	①理事辞任について ②共同募金街頭啓発について ③玉串保育園幼保連携型認定こども園への移行について ④財政援助団体等監査について ⑤ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて
10/16	三 役 会	①ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ②職員採用試験について ③共同募金について
11/29	三 役 会	①理事会・評議員会について

開催日	会議名	案 件
1/25	三 役 会	①新規職員採用について ②財政援助団体等監査について ③次期役員改選について
3/16	三 役 会	①新規採用職員について ②理事会・評議員会について

②理事会の開催

開催日	会議名	案 件
6/ 4	第1回理事会	①玉串保育園大規模改修における経過報告の件 ②新・地域福祉活動計画策定委員会委員選任の件 ③福祉防災推進検討委員会委員選任の件 ④理事退任及び理事候補者推薦の件 ⑤評議員退任及び評議員候補者推薦の件 ⑥評議員選任・解任委員の退任及び選任の件 ⑦評議員選任・解任委員会開催の件 ⑧常設委員会委員選任の件 ⑨平成29年度 一般会計補正予算（第5回）の件 ⑩平成29年度 一般会計決算認定及び事業報告の件 ⑪定款一部及び諸規程改正の件 ⑫平成30年度 ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの件
8/ 3	第2回理事会	①評議員選任及び常設委員会委員選任の件 ②平成30年度 歳末たすけあい運動配分事業実施の件 ③平成30年度 第2回評議員会開催の件 東大阪地区募金会 第1回理事会 ①平成30年度 共同募金運動実施の件
12/ 6	第3回理事会	①玉串保育園大規模改修完了の件 ②ボランティア基金チャリティー事業の件 ③評議員退任の件 ④理事退任及び理事候補者推薦の件 ⑤玉串保育園幼保連携型認定こども園への移行の件 ⑥平成30年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ⑦平成30年度 一般会計補正予算（第1回）の件 ⑧定款一部改正の件 ⑨東大阪青年会議所との大規模災害時等における相互協力に関する協定締結の件 ⑩第4回理事会並びに第3回評議員会開催の件 東大阪地区募金会 第2回理事会 ①平成30年度 共同募金運動中間報告の件
3/28	第4回理事会	①平成30年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②新・地域福祉活動計画策定の件 ③評議員退任及び理事退任の件 ④玉串保育園園長退任及び任命の件 ⑤平成30年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ⑥平成31年度 会員募集の件 ⑦平成31年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑧平成31年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑨第26回 東大阪市社会福祉大会開催の件 ⑩定款一部改正及び諸規程改正の件 ⑪次期役員選出団体選定の件 ⑫評議員選任・解任委員会開催及び次回評議員会開催の件 東大阪地区募金会 第3回理事会 ①平成30年度 共同募金運動実績報告の件 ②平成31年度 東大阪地区募金会収支予算の件

③評議員会の開催

開催日	会議名	案 件
6/25	第1回評議員会	①玉串保育園大規模改修における経過報告の件 ②新・地域福祉活動計画策定委員会委員選任の件 ③福祉防災推進検討委員会委員選任の件 ④平成30年度 ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいの件 ⑤評議員退任の件 ⑥理事退任の件 ⑦理事選任の件 ⑧第12回 東大阪市ボランティア基金チャリティー事業開催の件 ⑨平成29年度 一般会計補正予算（第5回）の件 ⑩平成29年度 一般会計決算認定及び事業報告の件 ⑪定款一部改正の件
12/6	第2回評議員会	①玉串保育園大規模改修完了の件 ②ボランティア基金チャリティー事業の件 ③平成30年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ④東大阪青年会議所との大規模災害時等における相互協力に関する協定締結の件 ⑤第3回評議員会開催の件 ⑥評議員退任の件 ⑦理事退任の件 ⑧理事選任の件 ⑨玉串保育園幼保連携型認定こども園への移行の件 ⑩平成30年度 一般会計補正予算（第1回）の件 ⑪定款一部改正の件 東大阪地区募金会 第1回評議員会 ①平成30年度 共同募金運動中間報告の件
3/28	第3回評議員会	①平成30年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②新・地域福祉活動計画策定の件 ③第26回 東大阪市社会福祉大会開催の件 ④平成31年度 会員募集の件 ⑤評議員退任の件 ⑥理事退任の件 ⑦評議員選任・解任委員会開催の件 ⑧次回理事会・評議員会開催の件 ⑨理事・監事・評議員の選任に関する規程改正の件 ⑩次期役員選出団体選定の件 ⑪平成30年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ⑫平成31年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑬平成31年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑭定款一部改正の件 ⑮平成31年度 役員報酬総額の件 東大阪地区募金会 第2回評議員会 ①平成30年度 共同募金運動実績報告の件 ②平成31年度 東大阪地区募金会収支予算の件

④監事監査の開催

開催日	内 容
5/29	社協の事業実施状況及び予算執行状況、決算報告

⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日	内 容
7/3	評議員選任の件

(2) 常設委員会の開催

①総務委員会

開催日	案 件
5/25	①平成29年度 一般会計補正予算（第5回）について ②平成29年度 一般会計決算報告について ③平成29年度 事業報告について
7/26	①平成30年度 組織構成会員及び賛助会員加入状況（中間報告）について ②平成30年度 共同募金運動の実施について ③平成30年度 歳末たすけあい運動配分事業の実施について
11/27	①組織構成会員及び賛助会員加入状況（中間報告）について ②平成30年度 共同募金運動中間報告について ③平成30年度 歳末たすけあい募金の配分について ④平成30年度 一般会計補正予算（第1回）について
3/20	①組織構成会員加入及び賛助会員収入状況について ②平成30年度 共同募金運動実績報告について ③平成30年度 歳末たすけあい運動配分事業実績報告について ④平成30年度 一般会計補正予算（第2回）について ⑤平成31年度 会員募集について ⑥平成31年度 受託事業・指定管理事業等契約締結について ⑦平成31年度 事業計画及び一般会計予算について

②ふくし事業委員会

開催日	案 件
5/18	①平成29年度 事業報告（案）について ②平成29年度 第5回補正・決算報告（案）について
3/18	①平成30年度 補正予算について ②平成31年度 受託事業等契約（案）について ③平成31年度 事業計画（案）について ④平成31年度 予算（案）について

③玉串保育園経営委員会

開催日	案 件
5/18	①平成29年度 玉串保育園事業報告（案）について ②平成29年度 玉串保育園補正予算（第5回）及び決算報告（案）について ③大規模改修について
11/15	①平成30年度 玉串保育園補正予算（第1回）（案）について ②幼保連携型認定こども園への移行について ③大規模改修工事完了の報告
3/18	①平成30年度 玉串保育園補正予算（第2回）（案）について ②平成31年度 玉串保育園事業計画（案）について ③平成31年度 玉串保育園予算（案）について

④広報事業委員会

開催日	案 件
8/29	第109号広報紙について
3/15	第110号広報紙について

⑤ボランティア・市民活動委員会

開催日	案 件
5/14	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告 ③善意銀行関係（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業）報告 ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤善意銀行事業（障害者（児）1日レクリエーション）の実施について ⑥善意銀行事業（夏季林間学校）の実施について ⑦平成29年度事業報告（案）について ⑧平成29年度補正予算（案）及び決算報告（案）について ⑨第12回ボランティア基金チャリティー事業 チャリティーシネマフェスティバルの実施について
7/24	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告 ③ボランティア基金ダイレクトメールの実施について ④ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑤善意銀行事業（障害者（児）1日レクリエーション）の報告 ⑥善意銀行（交歓ソフトボール大会・合同運動会）の払い出しについて ⑦災害ボランティアセンターの現況報告及び予定について ⑧第12回ボランティア基金チャリティー事業 チャリティーシネマフェスティバルの進捗状況報告
9/25	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメール中間報告） ③ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ④善意銀行事業（夏季林間学校）の報告 ⑤善意銀行（交歓ソフトボール大会）の報告 ⑥災害ボランティアセンターの現況報告及び予定について ⑦第12回ボランティア基金チャリティー事業 チャリティーシネマフェスティバルの進捗状況報告
11/19	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメール中間報告） ③ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ④善意銀行（合同運動会）の報告 ⑤善意銀行事業（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業）の実施について ⑥災害ボランティアセンターの現況報告及び予定について ⑦第12回ボランティア基金チャリティー事業 チャリティーシネマフェスティバルの進捗状況報告
3/19	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメール報告） ③ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ④善意銀行事業（障害者（児）1日レクリエーション）の実施について ⑤第12回ボランティア基金チャリティー事業 チャリティーシネマフェスティバルの収支報告 ⑥災害ボランティアセンターの現況報告及び予定について ⑦平成30年度補正予算（案）について ⑧平成31年度事業計画（案）について ⑨平成31年度予算（案）について

⑥福祉と共生のまちづくり推進委員会

開催日	案 件
7/31	子どもの居場所づくりについて
3/11	子どもの居場所づくりについて

2. 事業の推進

(1) 時限委員会の設置

①ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい準備委員会

開催日	案 件
8/28	開催要項・予算・対象者の把握方法について 対象者の状況・記念品の選考・役割分担・アトラクション・パンフレット作成について

②福祉防災推進検討委員会

開催日	案 件
7/31	①東大阪市における地震被害の想定について ②災害時における要援護者の支援について
3/22	①前回委員会の報告 ②災害時における要援護者の支援について

③新・地域福祉活動計画策定委員会

開催日	案 件
12/19	①「地域共生社会」について ②市民アンケート及び地域懇談会の報告について ③新・地域福祉活動計画骨子（案）について
2/14	①地域福祉活動計画の名称及び愛称について ②分科会A・Bの報告について ③新・地域福祉活動計画（素案）について
3/22	①東大阪市 第6期 地域福祉活動計画スクラム'23（案）について

④職員採用試験委員会

開催日	案 件
1/25	①委員長・副委員長の選任について ②職員採用試験実施要項（案）について ③試験配点について ④小論文試験及びグループ討論について ⑤面接試験の面接者の選任について
3/ 8	①一次試験結果と合否判定について ②二次試験について
3/16	①二次試験実施報告 ②合否判定について

(2) 事務局体制の充実

①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携

常務・局次長会議（随時）、施策調整会議（毎月）、所属連絡会議（毎月）、三老人センター連絡会議

②広報事業職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
6/19	①「東大阪ふくしだより」第109号（10月1日号）発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討
12/13	①「東大阪ふくしだより」第110号（4月15日号）発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討

(3) 職員研修会の実施

①職員研修会（人権研修）

開催日	内 容
1/25	「職場におけるパワハラ問題の理解と防止に向けて」
1/31	講師：東大阪市人権文化部人権室人権啓発課 渡久地 綾子 氏

②社会福祉施設従事者研修会

開催日	内 容
7/6	内容：「社会福祉施設における安全衛生対策について」 講師：労働基準監督署 安全衛生課長 高野 清司氏
11/27	内容：「アンガーマネジメントの基本的な考え方とすぐに実践できるテクニック」 講師：一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーター 備後 卓矢 氏

(4) 情報の発信

①「東大阪ふくしだより」（福祉情報、善銀ニュース）等の編集発行

「東大阪ふくしだより」を年2回編集発行し、全戸配布した。市内の福祉に密着した情報や特集記事では、介護保険の改正の一つである介護予防・日常生活支援総合事業の説明や、本協議会設立50周年の歩みを取り上げた。また、老人センター・高齢者地域支えあいセンター事業の紹介や、赤い羽根共同募金を活用して行われている諸活動（ボランティアの養成講座・地域で開催されている敬老事業やいきいきサロン等の福祉活動の様子）を紹介した。

○広報紙「東大阪ふくしだより」

NO.	発行日	主 な 内 容
109号	10/1 (全戸配布)	赤い羽根共同募金紹介、ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催案内、賛助会員募集、平成29年度社協決算報告、枚岡東校区福祉委員会活動、ファミリー・サポート・センター、災害ボランティアセンター、民生委員・児童委員活動紹介、避難行動要援護者名簿、いきいきネット相談支援センターの紹介、〈特集記事〉老人センターへようこそ、高齢者地域支えあいセンター事業紹介、認知症サポーター養成講座、けんこう運動見本市、特殊詐欺関連の案内、介護家族交流会実施報告、日常生活自立支援事業紹介、チャリティーシネマフェスティバル開催案内、日赤募金・豪雨災害義援金協力お礼、善意銀行事業紹介、福祉就職フェア案内
110号	4/15 (全戸配布)	地域福祉活動計画「スクラム'23」スタート、平成31年度社会福祉協議会事業計画・予算、平成30年度共同募金運動・歳末たすけあい運動報告、介護要望ボランティアグループ紹介、高齢者地域支えあいセンター事業各種講座案内及び顕彰事業報告、地域で進介護予防運動、岩田西校区福祉委員会活動紹介、〈特集記事〉未来につなぐ「スクラム'23」、民生委員・児童委員活動紹介、いきいきネット相談支援センターの紹介、市民後見人活動紹介及び養成講座案内、ファミリー・サポート・センター紹介、豪雨災害・地震災害協力お礼、ボランティア保険紹介、わんぱくフェスティバル開催案内、善意銀行紹介、チャリティーシネマフェスティバル協力お礼、シニア地域活動実践塾受講生募集、特殊詐欺関連

②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している本協議会のホームページ「はーとねっと」は、各所属・事業毎の行事予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報をタイムリーに発信することで、市民の協力や参加を得ることができる。

③パンフレット等の発行及び配布

- 平成29年度 東大阪市社会福祉協議会 事業・決算報告書
- 平成30年度 東大阪市社会福祉協議会 事業計画・一般会計予算書

(5) 社会福祉士実習の受け入れ

○佛教大学3回生、大阪府立大学3回生：計2名 8月25日～10月1日：全24日間

(6) 会議及び研修等への参加

①会議 等

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
市町村社協連合会役員会議	4/12,6/7,7/5,11/1,2/7,3/7	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	4/12,7/5,2/7	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会役員事務局長会議	6/13,8/9,1/31	大阪社会福祉指導センター
市町村社協連合会事務局長会議	6/7,9/6,11/1	大阪社会福祉指導センター
大阪府共同募金会運動推進特別委員会	4/18	大阪社会福祉指導センター
東大阪市社会福祉審議会	5/21,2/22	東大阪市役所
大阪府共同募金会理事会	5/24,3/11	大阪社会福祉指導センター
府市町村社協共済会評議員会	5/28,3/7	大阪社会福祉指導センター
民生委員審査専門部会	6/11,10/9,2/4	東大阪市役所
大阪府共同募金会調査指導部会	11/2~28の間(計4回)	東住吉区社協 他
河南ブロック社協会長・事務局長会、研修会	7/25,1/30,3/13	太子町立総合福祉センター

②担当職員研修 等

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
新人職員のためのサービスマナーセミナー	4/19	大阪社会福祉指導センター
地域包括支援センター担当者向け研修	6/15	大阪府社会福祉会館
新任職員研修会	4/26~5/29の間(計5回)	大阪府社会福祉会館 他
生活福祉資金事業 新任担当者研修会	6/11	大阪府社会福祉会館
地域包括支援センター職員基礎研修	7/5,6	京都テレサ
生活支援コーディネーター養成研修	7/10,8/22,11/19	マイドームおおさか他
入退院支援における他職種連携研修会	7/18	たかつガーデン
地域福祉のコーディネーターのための基礎研修	8/7	大阪社会福祉指導センター
市町村中堅職員研修会	8/21	大阪社会福祉指導センター
人材不足改善セミナー	9/3	グロイング・アカデミー大阪校
災害時ケアプランコーディネーター講座	9/10,11/10/10,11	人と防災未来センター
成年後見制度利用促進に係る市町村セミナー	11/14	ラッセホール
市町村社協総務担当者会議	11/27	大阪社会福祉指導センター
ケアマネジメント支援に関する研修	2/1	大阪府社会福祉会館
地域包括ケア等充実・強化研修会	2/1	大阪府社会福祉会館
若年性認知症支援者研修	2/6	堺市立西文化会館
人材育成研修	3/6,19	グロイング・アカデミー大阪校

③日常生活自立支援事業・市民後見推進事業関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
新任者研修	6/14,8/31	大阪府社会福祉会館

④玉串保育園関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
集団給食研究会	5/17,10/9	クリアホールふせ
特定給食講習会	5/24,8/30	イコーラムホール
保育士研修会	6/15,9/6,12/3,3/19	東大阪市社協 他
調理実習	6/25	大阪ガスバグ ミュージアム
福祉職員研修「管理職員」	8/7	大阪府社会福祉会館
スキルアップ研修会	9/7,18	大阪社会福祉指導センター
児童福祉施設研修会	9/13	大阪府庁
労務管理セミナー	1/30	大阪府社会福祉会館

(7) 会員の加入状況

- ①組織構成会員加入状況 105組織体加入
- ②賛助会員加入状況 4,449件 7,709,845円

(8) 共同募金運動実績（東大阪地区募金会）

- ①戸別募金 19,533,885円
- ②法人募金 9,414,600円
- ③職域募金 1,138,461円（バッジ募金を含む）
- ④学校募金 592,975円（バッジ募金を含む）
- ⑤街頭募金 576,386円（バッジ募金を含む）
- ⑥その他の募金 181,703円
- ⑦歳末たすけあい募金 2,680,106円

(9) 歳末たすけあい募金配分事業

平成30年度歳末たすけあい事業配分金額：2,629,400円

①歳末たすけあい募金配分事業内容・件数

○校区福祉委員会「地域福祉活動」（44校区福祉委員会）

年末年始に校区福祉委員会が実施する、要援護者を対象とした支援事業に対して配分金を配分した。

会食会	配食サービス	世代間交流	いきいきサロン	その他の事業	複合事業	合計
8	7	5	9	7	8	44

②子育て支援交流事業（子育て支援グループ）

○市内にある子育てグループへの活動を支援する目的で、年末・年始の期間に行う交流事業に対し、申請のあった子育てグループに配分金を配分し、活動支援を行った。（クリスマス会：19件、新年会：1件）

③ボランティアグループふれあい交流事業

○年末年始に法人格を有しないボランティアグループが実施するふれあい交流事業に対し配分金を配布した。

（お楽しみ会：1件、新年会：1件）

(10) 苦情解決事業の実施

社会福祉法第82条に基づき、社協の事業・福祉サービスに対し苦情等がある場合、適切な解決を図るため「苦情受付担当者」、「苦情解決責任者」、中立的な立場の「第三者委員」を選任し、苦情等を申し出ることのできる窓口を設けている。本年度は、計3件の苦情を受け付けたが、いずれも迅速に対応し、解決に至った。

○苦情受付件数及び解決件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付件数	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	3
解決件数	—	—	—	1	—	—	1	—	1	—	—	—	3

○苦情内容

- ・老人センター事業（趣味の講習）において、指導者の技術向上と担当者の準備不足について苦情があった。
- ・老人センターで実施の講習の名称が登録商標してある名称を使用したため、商標元より通告された。
- ・担当者異動に伴い、地域との関わり度合いの変化により苦情となった。

II. ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

1. 福祉組織推進グループ

(1) 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

①福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- | | | |
|------------|-----------------------|-------------|
| ○赤十字奉仕団 | ○老人クラブ連合会 | ○校区福祉委員会連合会 |
| ○母子寡婦福祉会 | ○原爆被害者の会 | ○福祉施設団体連絡会 |
| ○身体障害者福祉協会 | ○手をつなぐ育成会 | ○遺族会 |
| ○傷痍軍人会 | ○人権擁護委員会 | ○福祉施設会 |
| ○高齢者介護施設会 | ○保護司会 | ○更生保護女性会 |
| ○私立保育会 | ○民生委員児童委員協議会連合会 | |
| ○ボランティア連絡会 | ※原爆被害者の会は平成30年6月3日に解散 | |

②各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

③府社協等関係機関との連携協力

④他団体等が行う事業に対する後援

(2) 福祉対策のための基礎調査の実施

訪問相談事業や支援活動に資する要援護者の把握のために毎年実施している4つの調査を本年度も実施した。

- | | |
|--------------|--------------------|
| ①敬老事業対象者調査 | → 敬老事業の実施 |
| ②ひとり暮らし高齢者調査 | → 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ③高齢者世帯調査 | → 福祉票の作成、訪問相談事業の実施 |
| ④ねたきり高齢者の調査 | → 訪問相談事業 |

(3) 福祉事業の充実

①高齢者福祉対策事業の展開

○敬老事業：各校区福祉委員会で実施

○ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

本協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」および「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態を把握し、「福祉票」を作成し、ひとり暮らし高齢者には見舞い品を配布した。

- ・対象・・・配偶者及び親族、その他の人と同居を共にしないでひとりで生活をしている、満65歳以上の高齢者
- ・調査方法・・・民生委員・児童委員協議会連合会の協力により、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯宅を訪問し、聞き取りにより福祉票に記入する。
- ・実施時期・・・1月～3月
- ・ひとり暮らし高齢者（対象者数・・・14,515人）※数字は平成29年度の実績
- ・高齢者世帯（対象世帯数・・・8,311世帯）※数字は平成29年度の実績

○ねたきり高齢者調査事業（善意銀行事業）

- ・ねたきり高齢者（対象世帯数・・・188世帯）※数字は平成29年度の実績

(4) 児童福祉対策事業の推進

①ひとり親家庭ふれあいツアーの開催

と き：平成30年7月28日（土） ところ：滋賀県蒲生郡日野町 ブルーメの丘
参加者：市内在住のひとり親家庭 計47名（大人20名+子ども27名）

②保育園児と施設の交流

軽費老人ホーム「玉美苑」の高齢者と玉串保育園の園児が、なかよし交流会、敬老の日の集い交流会、作品展招待、もちつき会、クリスマス会や昔の遊びの伝承等、世代間交流やふれあいを行った。

(5) 低所得家庭対策事業の推進

①平成30年度 生活福祉資金貸付報告（貸付の決定は大阪府社協）（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	13	4	2	2	2	1	8
金額	5,092,000	1,358,000	691,000	219,000	2,575,000	450,000	3,788,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	8	11	12	7	31	101	
金額	6,481,000	5,578,000	5,190,000	4,968,000	15,865,000	52,255,000	

②平成30年度 総合支援資金貸付報告（つなぎ資金含む）（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	0	1	0	0	1	0	0
金額	0	240,000	0	0	320,000	0	0
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	0	0	0	0	0	2	
金額	0	0	0	0	0	560,000	

③平成30年度 緊急小口資金貸付報告（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	1	2	1	1	1	1	3
金額	45,000	139,000	42,000	100,000	100,000	100,000	295,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	2	2	1	0	5	20	
金額	168,000	122,000	100,000	0	478,000	1,689,000	

(6) 受託事業の推進

①自動車「ことぶき号」運行事業の実施

平成30年度 自動車運行業務報告

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
運行日数	4	12	11	6	3	3	16	19	4	12	2	4	96
走行距離 (km)	420	1,590	1,290	420	220	500	1,620	2,010	430	1,390	190	440	10,520
乗人数	109	368	308	182	102	102	517	526	91	333	64	129	2,831

(7) 校区福祉委員会活動の推進

①校区福祉委員会連合会・研修会等の開催

於：社協会議室、クリエイターズプラザ

開催日	事業名	内 容
4/25	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ① 校区福祉委員会連合会事業報告・計画について ② 避難行動要支援者名簿の更新について ③ 詐欺被害防止事業について ④ 組織構成会員について ⑤ 評議員の交代について
6/ 6	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ① 市第8次高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画について ② 社会福祉協議会賛助会員の募集について ③ 敬老事業について ④ ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ⑤ 市介護予防・日常生活支援総合事業にかかる事業説明会について

開催日	事業名	内 容
8/ 7	役員会 委員長会議	委員長会議議案の事前打合せ ① 敬老事業について ② ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいについて ③ 歳末たすけあい運動配分事業について ④ ボランティア基金チャリティー事業について ⑤ 校区福祉委員会連合会研修会について
9月	敬老事業実施	<敬老月間（各校区にて敬老事業を実施：年度末まで）>
10/26	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打ち合わせ ① 児童虐待防止推進月間 子育て講演会について ② 歳末たすけあい運動配分事業について ③ ボランティア基金チャリティー事業について ④ 災害研修について
12/17	研修会	災害研修：クリエイターズプラザ(クリエイションコア東大阪南館) テーマ「誰も排除されない、排除しない、排除させない防災」 講師：市危機管理室。同志社大学 教授 立木茂雄氏 353名参加
2/ 4	全体会議 交流会	① 交通遺児奨励金の給付について ② 校区福祉委員会連合会 役員改選について ③ 校区福祉委員長及び女性代表委員の就任状況報告書について ④ 2019(平成31)年度校区福祉委員会活動助成金申請書について ⑤ 小地域ネットワーク活動について ⑥ 校区福祉委員会連合会研修会について
2/13	研修会	小地域ネットワーク活動リーダー研修会：大阪国際交流センター 「小ネットの担い手確保に関する実践～次世代の担い手にバトンをつなごう」 116名参加
3/23	研修会	校区福祉委員会連合会研修会：布施駅前リージョンセンター夢広場 活動実践報告：石切東校区福祉委員会、玉美校区福祉委員会 荒川校区福祉委員会 一般参加含124名参加

②敬老大会実施校区（45校区福祉委員会）

- 敬老大会実施校区 …… 34校区福祉委員会
- 敬老会実施と記念品配布 …… 6校区福祉委員会
- 記念品配布 …… 5校区福祉委員会

2. ボランティア市民活動推進グループ

(1) ボランティア・市民活動の推進

①需給調整事業

○受付内容別件数

合 計	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他
1,085(100.0%)	87(8%)	520(48%)	104(9.6%)	366(33.7%)	8(0.7%)

ボランティア・市民活動センターで、この一年間に受付けたケースは1,085件で月平均90件となった。

「活動希望」の87件のうちボランティア登録された方は、54件であった。「相談」では、ボランティア活動を行う上での相談や施設からの相談などが寄せられた。また、小・中学校から福祉教育として、視覚障害者の手引き、手話や点字、車いす体験の指導依頼など多岐にわたった。「問い合わせ」366件の内容は、会場、資材機材の提供などであった。

②対象者の状況別ニーズ内容

ニ ー ズ 内 容	対 象 者 の 状 況							
	施 設	行 政	団 体	学 生	障 害 者	高 齢 者	そ の 他	合 計
a.保育・遊び相手	1	65	15	0	0	0	1	82
b.見守り・話し相手	18	7	1	0	0	1	8	35
c.学習指導・福祉教育	1	8	5	0	0	0	0	14
d.通学通園介助	0	0	0	0	0	0	0	0
e.障害者等外出介助	0	1	0	0	0	0	0	1
f.入院・通院介助	0	1	0	0	0	0	1	2
g.手話通訳	0	0	1	0	0	0	0	1
h.点訳	2	0	10	0	1	0	0	13
i.朗読	0	0	0	0	0	0	0	0
j.要約筆記	0	0	0	0	0	0	0	0
k.清掃・洗濯・買い物等家事	0	0	0	0	0	1	0	1
l.食事・入浴等介助・介護	1	0	0	0	0	0	0	1
m.行事援助	133	2	43	0	0	0	1	179
n.演芸訪問	131	4	42	0	0	0	0	177
o.理容・美容	0	0	0	0	0	0	0	0
p.技術技能提供	0	0	0	0	0	0	0	0
q.その他	6	0	3	0	0	2	3	14
合 計	293	88	120	0	1	4	14	520

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は520件であった。対象者の状況は「施設」「団体」「行政」の順で多く、内容は、施設や地域からの演芸訪問、当事者団体や保健センターからの保育・遊び相手の依頼が多く寄せられた。その他、車いすを利用している学生に対して、ボランティアで支援体制を組み保護者とともに、学内での支援活動を行った。

③受付内容別対処方法

対 処 内 容	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他	合 計
a.Vバンク登録	54	0	0	0	0	54
b.グループ紹介	19	0	0	0	0	19
c.活動紹介	14	0	0	0	0	14
d.保留(再考)	0	0	0	0	0	0
e.情報・資料提供	0	0	24	0	0	24
f.相談援助	0	0	57	0	0	57
g.講座の案内	0	0	13	1	0	13
h.Vバンク調整	0	458	0	0	0	458
i.他機関等紹介	0	0	8	9	0	17
j.制度施策紹介	0	0	0	2	0	2
k.連絡・報告受理	0	25	0	0	0	25
l.調整中	0	11	0	0	0	11
m.調整できず	0	20	0	0	0	20
n.取り下げ	0	6	0	0	0	6
o.会場の提供	0	0	0	324	0	324
p.資材機材提供	0	0	0	29	3	32
q.その他	0	0	2	1	5	8
合 計	87	520	104	366	8	1,085

受付内容別対処方法では、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、ボランティアグループなどへ「会場提供」、またボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボラ

ンティア登録、個別依頼により調整を行うことが多かった。

④ボランティアグループ（161グループ）及び個人登録ボランティア（99名）の活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	子育て支援	その他	計
件 数	574	250	434	2,976	614	741	1,738	7,327
活動延べ人数	1,945	632	1,495	13,358	2,960	2,229	5,733	28,352

(2) ボランティア・市民活動の推進

①市民福祉講座の開催

〇テーマ：「知っていますか？発達障害のこと～正しい理解で出来ること～」

開催日	場 所	内 容
10/31	社会福祉協議会 参加者77名	基調講演：「おとな、こどもの発達障害 ～特性や違いについて～」 講 師：フリーランス児童精神科医 門 眞一郎 氏
11/6	社会福祉協議会 参加者72名	講 演：「発達障害の方への理解と関わり方～疑似体験を通して～」 講 師：NPO法人発達障害サポートセンター ピュア 副センター長 種村 裕太 氏

②ボランティア養成事業

〇ボランティア養成講座、研修会等の開講：6講座・8コース
(年間受講人数288名、延べ参加人数1,491名)

講 座 名	開 催 期 間	会 場	受講人数(延べ人数)
手話教室開講記念講演	4/24	社会福祉協議会	26
手話教室(夜の部)(入門・基礎)	5/8～3/5 計40回	社会福祉協議会	25 (737)
手話教室(昼の部)(入門・基礎)	5/8～3/5 計40回	神田町自治会館	18 (301)
社会福祉施設等ボランティアコー ディネーター・施設ボラン ティア研修会	5/29	社会福祉協議会	29
ボランティア体験プログラム 〇福祉施設等での ボランティア体験活動	7/1～9/30	市内福祉施設等	134 (273)
傾聴ボランティア養成講座	9/13～9/24 計3回	社会福祉協議会	24 (68)
はじめてボランティア 養成講座	11/19～12/12 計4回	社会福祉協議会	9 (34)
ボランティア・ スキルアップ講座	2/9	社会福祉協議会	23

〇手話教室をすすめる会 計4回

③基盤整備事業

〇活動拠点としての会場、機材等の貸出

- ・会議室等の提供1,124回(内訳：Vグループ413回、講座関係78回、会議等633回)
- ・機材の貸出155回(内訳：車いす39回(介助用24回、学習用15回)、点字器6回、
白杖9回、アイマスク7回、疑似体験セット12回、その他82回)

④東大阪市ボランティア基金の拡充

〇ダイレクトメールによる協力の呼びかけ

〇第12回 東大阪市ボランティア基金チャリティー事業「チャリティーシネマフェスティバル」の開催
布施ラインシネマのご協力により、多くの方に映画鑑賞を楽しんでいただいた。

〇平成30年度 ボランティア基金積立実績額(円)

年 度	寄 付 者 の 内 訳			積 立 額	累 計 額
	企 業	団 体	個 人		
H30	18	1	15	1,895,903	171,005,797
累 計	1,592,903	3,000	300,000		

⑤善意銀行事業の展開

平成30年度 善意銀行寄付及び払出報告

<寄付の部>

口座種別	件数	内 容
金銭口座	56	¥3,437,658-
物品口座	35	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、お菓子、日用品 他
合計	91	

<払出の部>

口座種別	件数	内 容
金銭口座	17	¥2,272,520-
物品口座	35	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、お菓子、日用品 他
合計	52	

○交通遺児激励金の給付（18名）内、小学校入学1名・中学校入学2名・高校入学1名

○施設児童夏季林間学校の開催

と き：平成30年8月2日（木）～3日（金）一泊二日

と ころ：ワールド牧場、関西サイクルスポーツセンター

参加者：市内6カ所の児童養護施設49名参加

○ねたきり高齢者への見舞品（敷きシート）配付

⑥ボランティア連絡会会議・事業等の開催

○ボランティア連絡会会議の開催

・総会（事業・決算報告、事業計画・予算）・・・5/26

・役員会（毎月第2火曜日）計12回

・幹事会（毎月第3金曜日）計12回

○ボランティア連絡会との共催事業

・東大阪ボランティア研究集会・・・・・・・・・・12/8

テーマ：「災害時に必要な「水と食」（健康管理について）」

サブテーマ：～最低でも3日分、できれば1週間分を確保しましょう～

・東大阪ボランティア研究集会実行委員会 計5回

⑦広報啓発活動

○収集ボランティア運動の展開

○第42回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加（5/12）模擬店、バザー

○ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」受付件数323件、月平均27件

※ボランティア・市民活動センターに専用回線を設置して、朗読ボランティアグループ「風」の協力により、3分のテープで市政だよりや雑誌、一般新聞から福祉やボランティア活動関係の情報を録音し、24時間いつでも、どこでも聞くことができるテレホンガイドサービスを行ってきた。内容は第2水曜日の午後・第3水曜日の午前に更新している。

○「テレホンガイド」の企画編集チーム会議（テレサ会議）・・・年間計3回

○社協ホームページやスクラムはーとでの情報発信、市政だより等への記事掲載

⑧ボランティアサロン（愛称あいあいサロン）の開催

年5回（6/23、10/20、11/24、2/23、3/15） 延べ参加人数：162名

・あいあいサロン企画運営委員会 計5回

⑨相談援助・機材貸出

○グループ活動への相談援助等：ボランティアコーディネーターの例会出席他

○「ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣

○学校関係へのボランティア活動相談援助

・大阪商業大学のゼミナールとの協働事業

㊦学習支援事業の支援

㊧縄手・上四条校区「サマースクール」の企画・運営補助

㊨あいあいサロンの企画・立案

・市内の小中学校7校に車いす・点字・アイマスク・白杖の貸出、体験学習指導者等（ボランティア・当事者）の紹介

⑩小地域ネットワーク活動実施校区との連携

○小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力（20校区延べ37回）

- ・参加校区：縄手上四条、縄手北、石切、孔舎衛、池島、成和、岩田西、加納、荒川、三ノ瀬、永和、太平寺、小阪、長瀬西、長瀬南、長瀬東、弥刀、柏田、楠根、八戸ノ里東

⑪調査研究・開発

○連絡会議・研修会の参加

- ・市町村ボランティア連絡会総会・・・・・・・・・・5/7
- ・市町村ボランティア連絡会河南ブロック交流会・・・2/14
- ・ボランティア全国フォーラム（軽井沢）・・・・・・・・・・11/3、11/4

⑫ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス

ボランティアグループ「はだしの会」の協力を得、ひとり暮らし高齢者を対象に安否の確認と話し相手、相談援助を行う「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。

福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に、ボランティア・市民活動センターの相談室と五条老人センター及び角田総合老人センターに設置された、シルバーボランティアセンターから安否の確認と話し相手、相談援助を行っている。

⑬NPO市民活動の推進

- 平成30年度利用登録団体件数 5団体
- 助成金情報等のメール配信

(3) 災害ボランティアセンター事業の推進

①被災地への支援

- 平成30年大阪府北部地震での高槻市・茨木市災害ボランティアセンターへ職員の派遣
- 平成30年大阪府北部地震、平成30年7月豪雨災害、北海道胆振東部地震等の災害義援金の受付や義援金箱の設置

②防災の啓発活動

- 災害支援ボランティア勉強会の開催（毎月1回）
- 高齢・障害・児童の専門職や、高校生・乳幼児を育てている保護者向けの防災勉強会や地域の防災訓練等、災害支援ボランティアの派遣

内 容	回数	対 象 者
避難所運営ゲーム（HUG）を活用した模擬体験の実施	2回	高齢・障害の専門職員
防災士を講師に防災勉強会や「人権と防災」をテーマに防災講演会の開催	3回	城東工科高校の学生 玉串校区の乳幼児と父兄
イオン東大阪店主催の防災啓発イベントの福祉ブースに参加	1回	市民
地域の防災訓練にて福祉ブースやイベントにて防災ブースに参加	4回	市民

○市危機管理室と共催イベント

内 容	場 所
防災とボランティアの日 防災パネル展	市役所1階多目的ホール
東日本大震災復興啓発イベントの運営	市役所1階ロビー

③防災研修会の開催

開催日	テ ー マ	場 所	対 象
8/25・ 11/10	災害ボランティアリーダー養成講座 全国社会福祉協議会 園崎氏	社会福祉協議会	市民
11/17	「災害時のペット問題」 東大阪市動物指導センター 小泉氏	社会福祉協議会	市民
3/16	災害ボランティアセンター設置運営の シミュレーション	社会福祉協議会	市民・災害支援ボランティア・ボ ランティア連絡会

(4) ファミリー・サポート・センター事業の推進

ファミリー・サポート・センターは、育児を支援したい人（援助会員）と育児の援助を受けたい人（依頼会員）が相互援助を行う会員組織で、東大阪市から委託を受け17年目を迎えた。

本年度は12時間の援助会員養成講座を、援助会員の増員を図るため年3回実施し、講座の受講内容に「救命講習」「交通安全講習」「日赤幼児安全法講習」の実技も取り入れながら活動における安全面のフォロー体制を整えた。また、フォローアップ講座では、「手作り風鈴」「リラックスヨガ」「手作りクリスマスツリー」「救命講習」を開催したほか、児童の虐待防止という視点から、親子関係や子育てに不安を持っている保護者の精神的な負担軽減を図るため、「アンガーマネジメント」の講座を開催した。さらに「援助会員交流会」では、活動中のヒヤリハット、リスクマネジメントについて共有し、起こりうる事故を認識しておくことで、預かる子どもの安全対策につなげることができた。

①会員養成講座の開催

開催日	場 所	講 師	参加人数
5/23.30.6/6	社会福祉協議会	千葉 郁子 氏、藤田 雅子 氏	19
10/5.12.19	東大阪市役所	東大阪市消防局 警防部警備課 職員 大阪府布施警察署 交通課 交通総務系	15
1/23.30.2/6	社会福祉協議会	日本赤十字社大阪府支部 指導員	11

②会員登録状況（H31年3月31日現在）

援助会員	依頼会員	両方会員	合 計
279	124	11	414

③フォローアップ講座

○「手作り 風鈴」・・・参加者 計17名

開催日	場 所	講 師
6/9	社会福祉協議会	ファミリー・サポート・センター アドバイザー

○「リラックスヨガ」・・・参加者 計12名

開催日	場 所	講 師
10/13	東大阪市立市民多目的センター	ヨガ教室 プラーナ 渡部 加奈 氏

○「手作りクリスマスツリー」・・・参加者 計27名

開催日	場 所	講 師
12/8	社会福祉協議会	ファミリー・サポート・センター アドバイザー

○「普通救命講習」・・・参加者 計8名

開催日	場 所	講 師
3/9	社会福祉協議会	東大阪市消防局 警防部警備課 職員

④子育て講座

○「アンガーマネジメント」・・・参加者 計11名

開催日	場 所	講 師
11/10	社会福祉協議会	女性ライフサイクル研究所フェリアン 津村 薫 氏

⑤交流会

○「ファミサポ援助会員交流会」・・・参加者 計4名

開催日	場 所	講 師
3/5	社会福祉協議会	ファミリー・サポート・センター アドバイザー

⑥援助活動状況（H30年4月～H31年3月）

活 動 内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	138
保育所・幼稚園の迎え	307
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	54
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	192
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	10

活 動 内 容	回 数
留守家庭児童育成クラブの登校前の預かり及び送り	76
留守家庭児童育成クラブの放課後の預かり	4
留守家庭児童育成クラブのお迎え	1
留守家庭児童育成クラブ開始までの預かり及び送り	5
留守家庭児童育成クラブのお迎えと自宅までの送り	20
留守家庭児童育成クラブのお迎え及び帰宅後の預かり	110
留守家庭児童育成クラブからの帰宅後の預かり	22
警報発令時の緊急の援助	0
子どもの病後時の援助	1
子どもの習い事等の援助	416
保育所・学校等休み時の援助	0
出産に伴う子どもの預かり	0
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	19
保護者等の求職活動中の援助	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	0
保護者等の買物等外出の場合の援助	13
保護者等の病気、急用等の場合の援助	9
保護者の講習会などへの参加時の援助	11
保護者の保育負担軽減のための援助	26
新生児対応の訪問保育援助（保育補助）	85
新生児対応の訪問保育援助（同伴外出）	1
合 計	1,520

⑦依頼児童（乳幼児含む）年齢別集計

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	合 計
件数	104	89	112	90	165	123	580	90	99	29	1	38	1,520

Ⅲ. 角田総合老人センター

角田総合老人センターは、「指定管理者制度」で指定管理者として指定を受けて規定に基づき協定を締結し、五条・高井田老人センターとともに管理運営し、老人福祉センター事業をはじめ、高齢者地域支え合いセンター事業、シニア地域活動実践塾（悠友塾）の開催など、地域福祉活動の拠点施設として位置づけ、高齢者福祉の基幹施設として各種事業を展開してきた。

特に、元気な高齢者等が地域で互いに支え合える仕組みづくり、参加する仕組みづくりを広げていく高齢者地域支え合いセンター事業では、認知症の方を地域で支えるため、認知症サポーター養成講座の啓発及びキャラバン・メイト・認知症サポートボランティアの養成やSOSオレンジネットワーク事業・事業所ふくしネットワーク事業における、より幅広いネットワークの構築を目指した。

一昨年からの取り組みとして、東大阪市を訪れる海外の方々に高齢者が簡単な道案内ができる技術を身につける「おもてなし英会話教室」はこれまでの受講者が集い総復習を行い、「ひがしおおさか体感まち博2019プレ〜外国人向け体験プログラム〜」にボランティアとして参加された。また、老人クラブ連合会との共催で、ニュースポーツを引き続き開催し活性化を試みた。

要援護者への相談援助等を展開しているコミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業については、複合的な課題やセルフネグレクト等の課題について、分野を超えた専門機関との連携や地域の方々の協力を仰ぎ課題解決に取り組んだ。また、関係機関が実施する研修会や事例検討会に積極的に参画し、分野横断的なネットワークの構築に努めた。

さらに、社協地域担当職員（COW）は、校区福祉委員会をはじめとする地域福祉を担う各種団体を支援し、地域福祉課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉推進のための連携等について話し合う「地域福祉ネットワーク推進会議」を3地域（東・中・西）で開催し、高齢・障害・児童の各分野における行政、専門機関と顔の見える関係づくりを強化し、公助と共助の協働実践に向けた活動を展開した。また、本年度新たに、専門機関と地域の方々との顔の見える関係づくり構築のため、防災をテーマとした「地域福祉ネットワーク推進会議」を開催した。

1. 角田総合老人センター

平成30年度に当センターを訪れた市民及び利用した高齢者の延べ人数は27,931人、利用者数の月平均は2,328人、1日平均では96人であった。この1年間に新規の利用券を発行した人数は220人である。また、30年度利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性399人、女性820人、合計1,219人であった。

年間利用者数（開館日数：290日）（単位：人）

	男	女	計
年間	12,220	15,711	27,931
一日平均	42	54	96

※12月2日（日）は「けんこう運動見本市」開催のため開館

(1) 指定管理事業

①老人センター管理運営事業

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

①情報の提供

市民や利用者にはセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「角田総合老人センター」を発行した。また、関係機関等へのチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

②場所の提供

部屋の貸し出しをしている団体数は32団体で、主にクラブ活動の同好会やシニア地域活動実践塾の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会、地域包括支援センター連絡調整会議等へ活動の場を提供し、延べ5,540名が利用した。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

①生涯教育事業

○定期開催事業（週・月単位で開催）

事業名	開催数	内 容	延べ参加人数
教 養 講 座			
囲碁教室	41	初心者を対象にした囲碁教室	523
初心者将棋教室	33	初心者を対象にした将棋教室	340
英会話ステップアップ	15	「お・も・て・な・し英会話教室」修了生のスキルアップ	355
健康づくり推進事業			
初心者卓球教室	16	初心者を対象にした卓球教室	283
みんなの体操ひろば	12	ヨガなどを取り入れた健康体操	393
メロディうんどう教室	21	ボランティアによる運動と生活指導	468
ニコニコ体操	10	悠友塾OBによる体操教室	221
バランス健康体操自主学習会	12	DVDを見ながらの自主学習会	235

○映画鑑賞会

開催日	上 映 作 品	参加人数
4/27	「追憶」「幼な子われに生まれ」	104
5/29	「忍びの国」「花戦さ」	83
6/29	「火花」「ラストレシピ」	118
7/20	「嘘八百」「三度目の殺人」	87
8/2	「リメンバー・ミー」「この世界の片隅に」	82
8/27	「祈りの幕が下りるとき」「マザーテレサからの手紙」	78
9/26	「おみおくり～女納棺師物語～」「今夜、ロマンス劇場で」	83
10/31	「星めぐりの町」「北の桜守」	129
11/28	「家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています」「8年越しの花嫁」	112
12/25	「蚤とり侍」「終わった人」	122
1/30	「モリのある場所」「家族はつらいよ3」	155
2/28	「22年目の告白ー私が殺人犯ですー」「空飛ぶタイヤ」	69
3/29	「ベトナムの風に吹かれて」「検察側の罪人」	104

○その他の教室、講座、交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/9	防犯教室&ヨガ	特殊詐欺被害防止啓発とヨガ教室	39
5/10	陶芸体験教室	陶芸を通じて交流と親睦	5
5/18	ポッコリお腹改善教室	身体改善のための体操	48
5/21	和楽ライブ	大正琴・三味線・日本舞踊など	84
6/6	字手紙教室	ハガキに墨の濃淡で思いをつづる	19
6/12	手作り作品教室	ポケットポーチづくり	10
6/19	音楽療法	声を出して歌うことで脳の活性化を図る	19
6/26	男のクッキング教室	男性を対象にクッキングを通じて交流と親睦をはかる	16
6/29	ふれあいバスツアー	長浜方面「サンドブラスト体験」	45
7/3・10	布ぞうりづくり教室	布を使っての手作りぞうり教室	10
7/10	パソコン教室	文字入力練習	6

開催日	事業名	内容	参加人数
8/1・3	世代間交流陶芸教室	陶芸を通じての世代間交流	20
8/3	椅子ヨガ教室	椅子に座ってのヨガ体験	30
8/10	体力アップ教室	ボクシングを取り入れた健康体操	48
8/18	夏の屋下がりコンサート	市岡高校OB・OGによる演奏&マジックバルーン	83
8/21	河内音頭	河内音頭教室	67
8/28	健康ヨガ	健康増進のための体操	30
9/5	字手紙教室	ハガキに墨の濃淡で思いをつづる	18
9/7	ポッコリお腹改善教室	身体改善のための体操	45
9/11・25	布ぞうりづくり教室	布を使っての手作りぞうり教室	10
9/18	折り紙教室	折り紙づくりを通しての親睦・交流	27
9/19	認知症サポーター養成講座	認知症について学ぶ	19
9/20	青春のつどい	詐欺被害防止講座・与論沖縄の伝統舞踊	53
10/23	クッキング教室	クッキングを通じて交流と親睦	20
10/31	健康でイキイキ インナーマッスル体操	内側の筋肉を鍛え健康維持を図る	33
11/7	陶芸体験教室	陶芸を通じて交流と親睦	10
11/13	音楽療法	声を出して歌うことで脳の活性化を図る	23
11/14	健康ヨガ	健康増進のための体操	35
11/16	体力アップ教室	ボクシングを取り入れた健康体操	32
11/19	男性のための筋トレ教室	男性を対象にした健康体操	23
11/20	布ぞうりづくり教室	布を使っての手作りぞうり教室	5
11/21	囲碁交流会	囲碁を通じて交流と親睦	25
11/28	手作り作品教室	「絵馬」づくり	10
12/11	パソコン教室	ボランティアグループ指導による年賀状づくり	11
12/12	字手紙教室	ハガキに墨の濃淡で思いをつづる	19
12/12	健音体操	音楽に合わせて身体を動かす健康体操	45
12/15	クリスマスクッキング	クッキングを通じて世代間交流	20
	クリスマスコンサート	楽器演奏とジャグリング	111
12/17	男性のための筋トレ教室	男性を対象にした健康体操	19
1/19	新春ライブ ～落語・ジャズ～	演芸・子どもの合唱	59
1/21	バランス健康体操	姿勢改善体操	49
1/29	初笑いin角田	落語と笑いヨガ	52
2/22	音楽療法	声を出して歌うことで脳の活性化を図る	22
2/25	バランス健康体操	姿勢改善体操	32
3/8・9	角田総合老人センター弥生祭り 「クラブ活動発表会」	クラブ活動発表会を中心に世代間交流、体力測定コーナーの実施等	686
3/25	春の宴	コーラスクラブの発表とボランティアグループによるフラダンス披露	50

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。

（クラブ活動状況）

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施回数	出席人数 (延べ)	
			週	曜	時間			
講師 付 き ク ラ ブ	茶 道	竹田 宗恵 射場 宗栄	14	第2・4	水	13:30-15:30	20	255
	華 道	清水 睦甫	15	第1・3	月	13:30-15:30	15	150
	詩 吟	森 雅声	18	第1・3	火	13:30-15:30	23	253
	陶 芸	山田 ウタ子	(1部) 12	第1・3	木	10:00-12:00	15	134
			(2部) 12			13:30-15:30	17	181
	編物手芸	山野 弘子	28	第2・4	水	13:30-15:30	20	378
	社交ダンス	角谷 留吉	(男) 12	第1・3	木	13:30-15:30	17	243
			(女) 19			13:30-15:30		
	書 道	石田 雅泉	(1部) 25	第2・4	火	10:00-12:00	20	464
			(2部) 25			13:30-15:30	20	441
	民 謡	井上 美由紀	20	第1・3	金	13:30-15:30	19	363
	新 舞 踊	園 多恵	12	第1・3	金	13:30-15:30	22	216
フラダンス	大塚 美佐子	15	第2・4	金	13:30-15:30	16	241	
コーラス	西村 善子	30	第2・4	月	13:30-15:30	19	518	
いきいき 歌体操	いきいき歌体 操リーダー	43	第3	火	13:30-15:30	11	256	
自由 ク ラ ブ	美 術		19	第1・3	水	13:30-15:30	19	140
	カラオケ		(1部) 14	第1・3	水	13:00-16:00	24	252
		(2部) 16	木		13:00-16:00	22	226	
		(3部) 13	月		13:00-16:00	23	230	
	謡 曲		10	第1・3	火	10:00-12:00	19	143
テンコク		12	第2・4	水	13:30-15:30	20	201	
卓 球		(1部) 20	第2・4	土	10:00-12:00	21	345	
	(2部) 20	木		13:30-15:30	24	435		
計			424				426	6,065

○卓球・カラオケ・ダンスによる開放事業

クラブ活動以外に利用者の健康増進の為に、週4回、卓球、カラオケ、ダンスを開放し、延べ6,201名が利用し、相互の交流と自身の生きがいづくりや健康の増進に大いに役立った。

(4) 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ11名

車いす貸し出し事業：27回

(5) 三老人センター交流事業

開催日	主催及び場所	事業名	内 容	角 田	高 田	五 条	参加数
5/28	五条老人センター	ポッコリお腹改善体操	体操を通じて親睦、交流を深める	4	2	30	36
10/29	角田総合老人センター	3B体操		18	4	4	26
1/29	高井田老人センター	楽しく筋力アップ教室		13	21	4	38
計				35	27	38	97

・平成30年8月28日（火）三老人センター詩吟クラブが高井田老人センターにて合同交歓吟詠大会を開催。

- ・第5回 六老人センターカラオケ交流会 平成31年1月11日（金）五条老人センターで開催。角田老人センターより5名参加。

(6) 実習生・職場体験の受け入れ

布施北高等学校デュアル実習：平成30年5月8日～9月25日までの9日間、学生1名を受け入れた。
 盾津中学校職場体験：平成30年11月17日の1日間、学生1名を受け入れた。
 小阪病院看護専門学校生：平成31年1月8日～2月28日までの24日間、学生15名を受け入れた。

(7) 取材・視察について

本年度はワンコイン生活サポート事業について視察の申出があり、以下の通り対応した。

<平成30年度角田総合老人センターの取材・視察>

日	取材・視察事業	来所者
8/7	ワンコイン生活サポート事業	公益社団法人西宮市シルバー人材センター（視察研修）
9/19	高齢者福祉・見守り 等	大阪いずみ市民生活協同組合東大阪エリア委員会（意見交換会）

(8) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・老人センターで実施の講習の名称が登録商標してある名称を使用したため、商標元より通告された。
 今後使用しないことで通告人に了解を得た。

②高齢者地域支え合いセンター事業

高齢者地域支え合いセンター事業は、元気な高齢者が地域でまちづくりやボランティア活動などを通していきいきと活動するとともに、市民に対して認知症への理解や周知を行いながら、要介護状態や認知症になった場合は地域で助け合い、支え合う地域社会を推進していくため展開している。また、五条・高井田老人センターにランチ機能を持たせ、高齢者などがより身近な所で事業を推進するための地域拠点として役割を担い、総合的なコーディネート業務をはじめ、事業の取りまとめ等を角田総合老人センターが行っている。

本年度は、行方不明になった認知症高齢者を早期に発見する取り組み「SOSオレンジネットワーク事業」と、在宅で異変があったときの安否確認や緊急対応する仕組み「事業所ふくしネットワーク事業」を充実するため、協力事業所の拡張に努め、地域との連携を図り推進することができた。

(1) ワンコイン生活サポート事業

「ワンコイン生活サポート事業」は、日常生活のなかで困りごとを抱えた住民の方が、地域で安心した生活を送れるように、ちょっとした家事援助をワンコインで提供する、地域で支え合う仕組みとして利用会員と援助会員で構成するサポート事業を実施している。

平成30年度もワンコイン生活サポーター養成講座を4回開催し、修了生のうち36名が援助会員として登録があり、実数は593名となった。また、サービスの利用を希望する利用会員の登録は990名となり、月平均73件の利用サービスを実施した。認知症に関する情報も提供していくなど、事業の広報を行い、地域で安心した生活を送れるよう推進した。

<平成30年度 ワンコイン生活サポート事業状況>

会員状況		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規援助会員数			10		11						8		7	36
退会数					1		3	2		1	7	2		16
援助会員数		573	583	583	593	593	590	588	588	587	588	586	593	593
新規利用会員数		8	8	14	13	6	14	13	8	9	1	5	9	108
退会数					1			1				101		103
利用会員数		993	1001	1015	1027	1033	1047	1059	1067	1076	1077	981	990	990
援助内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	食事の支度・片付け			1	1			1	1	1	1	1	1	8
2	衣類の洗濯・繕い	2	2	1	3	2	2	1	1	1	1	1	1	18

援助内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3 買い物	6	4	7	10	11	8	11	6	5	9	7	8	92
4 住居等の清掃・整理	39	39	45	40	32	25	36	33	32	26	26	23	397
5 庭の清掃・草取り等	10	19	7	14	9	18	17	15	9	2	1	6	128
6 ゴミ出し	7	4	7	2	7	4	3	3	4	3	2	1	47
7 電球交換	1	2			1	1	1	1	1		1	1	10
8 見守り・話し相手	6	7	7	5	2	1	1	1	2	1	2	1	36
9 外出の付添					1	1	2	2	1	2	1	1	11
10 病院通院時のお世話	3	3	3	1	1	1	2	1	2		1	2	21
11 入院中のお世話				1	1								2
12 産前産後のお世話													
13 換気扇など部分清掃	1			4	1	2	4	10	11	1	2	2	38
14 診察券出し	1	1											2
15 家庭の些細な修理	1												1
16 薬とり等					1	1	1	1	2	2	1	2	12
17 保育園の送迎													
18 その他	2	3	3	3					2	1	1	3	18
月別利用件数合計	79	84	81	83	69	65	80	75	73	49	47	52	841
月別利用回数合計	190	195	199	191	170	148	211	195	168	116	126	126	2,035

○ワンコイン生活サポーター養成講座

- ①5月21日 布施駅前リージョンセンター 参加者10名
- ②7月18日 東体育館 参加者11名
- ③1月21日 市民多目的センター 参加者14名
- ④3月19日 市民多目的センター 参加者 8名

○ワンコイン生活サポーター研修会

- 2月23日 五条老人センター 参加者38名

(2) 介護予防活動ボランティアの組織化及び活動支援

老人センターや老人クラブ連合会、地域包括支援センターなどの機関・団体と連携し、介護予防ボランティアの育成や活動の支援、活動の機会を提供してきた。また、介護予防活動を広め交流する場を持つために本年度も冊子を作成配布し、情報のネットワークが広がるよう事業展開した。

(主な活動)

○介護予防ボランティアグループ紹介冊子を作成、配布した。

○12月2日(日)に角田総合老人センターで「けんこう運動見本市」を開催した。「骨盤体操」「GO! ゴー! ピラティス」「健康体操」の体験及び各部屋で介護予防ボランティアグループ指導のもと、介護予防運動を体験していただくスタンプラリーを行い、約140名の方が参加された。

(3) 認知症等高齢者支援事業

東大阪市オリジナルのハンドブックを活用し、認知症サポーター養成講座終了後に、サポーターとして地域で活躍していただける方にサポーター宅の玄関に貼るステッカーを配布した。

また、認知症サポーター養成講座の受講者のいる企業、商店等に、ボランティアの作成による「ロバ隊長(認知症サポーターのマスコット)」のぬいぐるみを置いて認知症の方に相談窓口となっただくとともに、作成した啓発チラシを活用し地域で認知症になっても安心して生活ができるよう啓発、推進を行った。さらに、認知症サポーターのスキルアップを目指し、「認知症サポート・ボランティア養成講座」を実施し、認知症の方を対象にしたボランティア依頼への対応を目指した。講座を受講された9名の内、8名がボランティア登録され、ケースにも対応している。

○キャラバン・メイトのスキルアップ研修、意見交流会の実施

※キャラバン・メイト連絡会を中心に研修会の運営、意見交流会等を開催し、地域での認知症サポーターキャ

ラバン事業を展開した。

○キャラバン・メイトへの情報提供（メイトだよりの発行）

○認知症サポーター養成講座の開催調整

○東大阪市独自の認知症テキストの活用

○認知症サポート・ボランティア養成講座の開催と修了者の会「オレンジ角田」の活動支援

○認知症サポート・ボランティア研修会

※「認知症サポート・ボランティア養成講座」修了者とSOSオレンジネットワーク登録事業所及びキャラバン・メイトとの合同研修会を開催し、55名が参加した。

<平成30年度認知症サポーター養成講座実施状況>

(月別実施回数・受講者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	11	12	16	13	13	6	16	20	9	8	13	8	145
受講者数	96	248	346	420	281	70	372	693	271	267	403	332	3,951

平成30年度 認知症サポーター養成講座 対象者別開催数

		受講対象者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1.住民	1	民生委員・校区福祉委員等	1	1	1					2			2		7
	2	防災・防犯・SOS ネット													
	3	自治会・老人クラブ・子供会	2	2		1		1					1	2	9
	4	ボランティア組織	1		1										2
	5	介護者のグループ													
	6	その他一般住民ほか	2	5	8	8	6	1	5	7	3	3	5	2	55
2.企業・ 職域	1	警察・消防・郵便局													
	2	金融機関				1			2	3				1	7
	3	タクシー・交通機関													
	4	スーパー・コンビニ													
	5	医療関係	1						1						2
	6	商店会													
	7	その他		1	1		1	1		1	3	2		1	12
3.学校	1	幼稚園・保育園			1					1	1				
	2	小学校			1	1			3	3	1	1	4	1	15
	3	中学校												1	1
	4	高校・専門学校・大学		1					1	2	2	1			7
	5	教職員等		1		2						1			4
4.行政	行政									1					
5.介護サービス	介護福祉サービス従事者	4	2	3	1	4	2	3		1		1		21	
合 計			11	12	16	13	13	6	16	20	9	8	13	8	145

(4) SOSオレンジネットワーク事業

SOSオレンジネットワーク事業は、行方不明になるおそれのある認知症高齢者を地域の支援者の協力を得て早期に発見できるよう、関係機関及び市内の企業等の支援体制を構築し、認知症高齢者の安全確保と家族への支援を図ることを目的としている。

認知症高齢者が行方不明になった際、協力事業所として登録いただいた関係機関や事業所に、本人の身体的特徴や行方不明時の身なりなどの状況を指定のメールにて配信し、それらしき方を見かけたら情報提供に協力をいただき、利用希望の方は、家族から担当ケアマネジャーを通して住所地の地域包括支援センターに申請登録するシステムとなっている。

平成30年度末で登録者は564名で、登録事業所は134事業所である。これまで116件（うち30年度

は43件)の検索依頼があったが、既に亡くなっていたケースが3件あった。

また、登録者に配布している「見守りトライくんシール」(印刷されたコードを読み取ると事務局の連絡先が表示され、素早く身元確認ができるもの)については本年度も広く啓発を行い、東大阪市民や他市の市民からも連絡をいただき、見守りトライくんシールを介して早期発見・保護につながったケースは4件あった。

さらに、「ロバで見守り隊」ステッカーを登録者(認知症高齢者)と協力事業所に配布し、登録者宅に貼付しその形状を記憶することで、本人が道に迷った際、事業所に貼付されたステッカーを目印に自身で助けを求める自助力を促すシステム作りを目指した。今後も多くの方に広報し、認知症高齢者を見守るネットワークづくりを拡充していく。

(5) 事業所ふくしネットワーク事業

事業所ふくしネットワーク事業は、新聞や飲料、食材、弁当など宅配事業者とのネットワーク化を進め、高齢者世帯やひとり暮らし高齢者の方などに何か異変があった時には、地域の支援者の方と連携して、安否確認や緊急対応していく仕組みを作るものである。

平成30年度末の登録事業所は91事業所で、これまで調査依頼が45件(うち30年度は6件)、30年度においてはすでに死去されていたケースが1件あり、一刻も早く異常を察知できるよう登録企業増加を目指していく。

(6) 顕彰事業

平成27・28年度からSOSオレンジネットワーク事業・事業所ふくしネットワーク事業に協力者として登録いただいている事業所、それぞれ37社、7社の合計44社に対し、顕彰を行った。

平成31年2月13日に東大阪市役所にて贈呈式を行い、株式会社ツクイ ツクイ・ケアコミュニティ東大阪(SOSオレンジネットワーク事業協力者代表)と株式会社セブソーイレブン・ジャパン東大阪地区(事業所ふくしネットワーク事業協力者代表)に東大阪市長・本協議会会長より感謝状と記念品が贈与された。

この顕彰事業は今後も隔年開催を行う予定である。

(2) 市受託事業

①シニア地域活動実践塾

高齢者の方々に健康で、より豊かな生きがいのある生活を送っていただけるよう、「楽しく集い・学び・語らい・行動する」という機会と場を提供することを目的に開講した。

- ・実施期間：平成30年5月24日～平成31年2月7日
- ・開催日時：毎週木曜日(第3週目を除く) 10:00～14:30
- ・内 容：「専門科目」 「歴史を学び、文化財を知る」
「日々のくらしから、福祉とまちづくりを考える」
「環境と自然を学ぶ」
「健やかなからだづくりを目指し、健康について学ぶ」の4つのコース
- 「共通科目」 参加者全員がともに学び、グループワークなどを通して仲間づくりができた。
＜野外活動＞「美浜原発」見学 他
- ・修了者数：79名(歴史・文化財：24名・くらしとまち：17名・環境自然：18名・健康：20名)

②介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に各種教室を実施し、日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる教室を実施した。

事業名	実施回数	内 容	延べ参加数
GO!ゴー!ピラティス	10	コア(体幹)を強化する体操	295
カーリンコン体操教室	1	ニュースポーツのカーリンコンを利用者に体験してもらう	36
歴史探訪ウォーク	1	ウォーキングをしながら史跡をめぐるイベント	24
計			355

③高齢者振り込み詐欺被害等防止機器設置事業

特殊詐欺被害防止のため、家庭用電話機に取り付ける防犯機器を年度内に無償貸与(期間満了後は無償で譲渡)する。平成30年度の申込数は241件で設置数は208件となった。

④ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

○平成30年度東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

開催日：平成30年10月20日（土） 東大阪市立総合体育館 東大阪アリーナ

対象者：ダイヤモンド婚夫婦－294組、金婚夫婦－1, 338組

(3) その他

①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

(1) ボランティアグループの活動支援

- ・「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問：中地区1, 488件
- ・シニア地域活動実践塾修了生のボランティアグループ「きずな会」の活動紹介
- ・ボランティアグループ「明日葉：手芸教室」への活動支援
（認知症サポーター養成講座マスコット「ロバ隊長」ぬいぐるみづくりのための会場及び材料の提供）
- ・地域型ボランティア「希望の会」「りんごの会」への定例会会場提供及び活動紹介
- ・認知症サポートボランティア「オレンジ角田」の定例会会場提供及び活動紹介
- ・楽しくトライ体操推進員の会への定例会会場提供及び活動紹介

(2) ボランティア養成事業

- ・「英会話教室ステップアップ」の開催と活動支援
- ・地域型ボランティア養成講座「おもちゃづくりをおぼえて楽しもう」の開催

(3) 弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時に介護予防活動の周知を目的として、体力測定コーナーを設置した。

- ・体力測定コーナー

<日 時>3月9日（土）10:00～15:00

<指 導>シニア地域活動実践塾健康コース修了生

(4) カフェ悠友の開催

シニア地域活動実践塾の修了生が喫茶コーナーを、第1火曜・第3水曜の午前11時30分から午後3時30分に運営している。センター利用者やCSW・COW・地域包括支援センターの相談者にもご利用できるように開催している。

<シルバーボランティアセンターの活動内容>

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	子どもの遊び相手	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件 数	44	13	0	23	0	72	0	152
活動延べ人数	85	13	0	46	0	164	0	308

<ボランティアグループ定例会>

ボランティアグループ名	回数	人数
きずな会（シニア地域活動実践塾修了生）	3	12
希望の会（地域型ボランティア養成講座修了生）	12	37
りんごの会（地域型ボランティア養成講座修了生）	11	43
オレンジ角田（認知症サポート・ボランティア養成講座修了生）	6	63
楽しくトライ体操推進員の会（楽しくトライ体操推進員養成講座修了生）	6	129

<角田総合老人センターボランティア>

グループ名	内 容	回数	人数
花壇ボランティア	正門前の花壇への花植・手入れ	2	10
カフェ悠友	センター内の喫茶コーナー運営	19	73
弥生祭りボランティア	弥生祭りのイベント援助（出演、受付、駐車場など）	2	46

2. 五条老人センター

高齢者が健康でより豊かな生きがいのある生活が送れるよう、また交流の輪が広がるようにと、生きがい教室（クラブ活動）をはじめとして教養講座やレクリエーション事業、地域交流事業を進めた。地域に開かれた老人センターを目指すとともに、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業のランチとして、高齢者が主体となって活動できる仕組みづくりを支援している。

平成30年度、当老人センターを利用した高齢者の総数は24,239人、利用者数の月平均は2,019人で、1日平均は83人であった。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は193人で、30年度利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性312人、女性709人、合計1,021人であった。

(利用者数) (単位：人)

	男	女	計
年間	12,732	11,507	24,239
一日平均	44	39	83

(開館・閉館の日数) (単位：日)

	開館日数	閉館日数
年間	289	3

閉館事由：気象警報発令による（7月5日～6日・9月4日）

特記事項：平成30年7月5日～11月30日まで外壁改修工事実施

(1) 指定管理事業

①老人センター管理運営事業

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

市民や利用者センター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だより、東大阪ふくしだより、社協ホームページ、まなびにトライ等を活用するとともに、月間予定表「五条老人センター」を発行した。また、公道に面した正門横の掲示板を活用し、地域住民に対して老人センター事業の啓発を行った。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

講師や出演者として、また参加者として、高齢者が明るく楽しく健康で心豊かな生活を過ごしていただけるよう開催した。

①教養講座

開催日	事業名	内容	参加人数
7/11	手作り作品教室	ちぎり絵教室（朝顔）	11
5/29	五条の里講座	熟年世代からの財産管理講座	15
11/2	手作り作品教室	ちぎり絵教室（干支・亥）	28
12/17	五条の里講座	枚岡神社の歴史と雅楽への誘い	43
2/7	手作り作品教室	ちぎり絵教室（お雛様・椿）	23
2/27	五条の里講座	おもしろ仏像講話	35
計			155

②レクリエーション事業

開催日	事業名	内容	参加人数
4/20他	映画鑑賞会 (計16回)	「サバイバルファミリー」「僕のワンダフルライフ」「ラストレシピ」「海よりもまだ深く」「ジーサンズ」「ET」「杉原千畝」「殿、利息でござる!」「北の桜守」「家族はつらいよ」「家族はつらいよⅢ」「モリのいる場所」等を上映し、センターの利用促進や近隣小学校の子ども達との交流を図った。	(延べ) 671
5/8	卓球大会	混合ダブルスによるリーグ戦	25
5/17他	ネイチャー講座 (計5回)	「一閑張り」「草木染め」「行燈」「クリスマスリース」「つるかご」を生駒ネイチャークラフトクラブが講師となり、実際に山で採取したツルや木の実などで作品を作成した。	(延べ) 67

開催日	事業名	内 容	参加人数
8/29	バンパー大会	混合ダブルスによるリーグ戦	20
9/6	重陽の集い	初心者フラダンス教室受講生の発表、ウクレレ演奏、「舞弦鼓 関西」による沖縄エイサー演芸披露、枚岡警察署からの特殊 詐欺対策の講話	54
12/18	囲碁大会	スイス方式で4回戦	32
12/20	将棋大会	スイス方式で4回戦	19
1/28	新春の集い	落語とハーモニカ演奏	36
計			924

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりと人と人のつながりに重点を置いて実施した。

※会員数は、年度途中の入退会員数を含む

①クラブ（講師付）・・・13クラブ

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実 施 回 数	延べ 参加人数
		週	曜	時間			
華 道	勝山 美津子	第1・3	月	1300-1500	19	18	229
俳 句	立村 勲	第 2	月	1300-1530	21	11	158
詩 吟	西村 良三	第1・3	火	1330-1600	22	19	227
折り紙	中里見 順子	第 1	火	9:30-11:30	24	11	224
書 道	升谷 世代美	第2・4	火	1300-1500	31	19	338
絵手紙	木村 初子	第2・4	水	1000-11:30	27	19	439
茶 道	檀浦 美榮子	第2・4	水	1300-1500	19	20	275
ダンス	喜家村 光子	第1・3	木	1300-1500	20	16	211
歌体操	近藤 民子	第2・4	木	1000-11:30	63	16	650
手 芸	谷脇 睦子	第2・4	木	1300-1500	36	20	456
新舞踊	大泊 和子	第1・3	金	1400-1600	16	19	225
民 謡	植元 和市	第2・4	金	1330-1530	16	18	203
万ワ-アルザメト	風間 愛子	第 4	金	1330-1500	11	10	83
計					325	216	3,718

※フラダンスクラブは休会

②クラブ（講師なし）・・・2クラブ

クラブ名	世話人	実施日			会員数	実 施 回 数	延べ 参加人数
		週	曜	時間			
カラオケ1部	耳兼 隆	第1・3	水	1000-1200	46	20	693
カラオケ2部	森川 剛	第1・3	水	1300-1500	25	20	405
計					71	40	1,098

③同好会（講師なし）・・・3クラブ

同好会名	世話人	実施日			実 施 回 数	延べ 参加人数
		週	曜	時間		
水 墨 画	徳田 義夫	第2・4	火	1000-1200	51	509
五 謠 会	西田 庫司	第1・3	土	1230-1600		
パソコンクラブ	榎谷 榮子	第1・3	土	1300-1600		

④クラブ活動発表会（地域交流事業）

一年間のクラブ活動の成果を発表し、地域の方々との交流や高齢者への生涯教育の啓発をかねて実施している。

開 催 日：舞台発表

平成30年11月9日（参加者137人）

：作品展示・お茶席

平成30年11月14日（参加者184人）・15日（参加者225人）

参加者延べ人数：546人

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心かつ楽しく、いきいきとした生活を送ることができるよう利用者による手作り作品教室「お達者さん講座」、地域住民との交流を深めるための「夏祭り」「クラブ活動発表会」を開催した。また近隣に住む幼児とその母親をはじめ、小学生・高校生らと世代間の交流を図った。

①地域交流事業

開催日	事業名	内容	参加人数
6/4	お達者さん講座	「スワロフスキーとサザレで花のブローチ」センター利用者が講師となって手作り作品教室を開催。	10
6/13	消防訓練	体験と講話	34
8/1	普通救命講習	応急手当とAED操作	10
8/10	夏祭り	生演奏で盆踊り、東地域にある作業所の模擬店、近畿大学奇術部によるマジックショー、おやっこーずコーラス、出前サロン、枚岡警察署の防犯講話などを実施	127
11/9 11/14-15	クラブ活動発表会	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の発表会（舞台発表、作品展示、茶席）	546
計			717

※社協地域担当職員（COW）からの紹介でつながった「出前サロン」が、本年度は夏祭りとクラブ活動発表会で活躍された。また、「おやっこーず」が、夏祭りでコーラスを披露された。

②世代間交流事業

開催日	事業名	内容	参加人数
5/25他	あさひっこと一緒に（計4回）	「風車作り」・Vグループレインボー「大型紙芝居」・「クリスマス飾り作り」・おやっこーず「コーラス」	26
8/3	手作りおもちゃ教室	「かざ車」の会を講師に縄手東留守家庭児童育成クラブの小学生と一緒に廃材利用のおもちゃを作る	6
8/24	夏期映画鑑賞会	縄手東留守家庭児童育成クラブの小学生と一緒に	2
1/17	高校生と一緒に百人一首	読み手：センター利用有志の皆さん 取り手：府立枚岡樟風高校2年生とセンター利用者	17
計			51

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する総合相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内容	相談件数
健康相談	看護師 松下 富貴子 氏	第1金曜日 13:00~15:00	高齢者の健康上の悩みについて個別に相談を受け、助言や指導を行っている	80

(6) 健康づくり推進事業

高齢者が運動機能の維持や向上を楽しみながら実施でき、いきいきと健康に暮らすための一助となることを目的に事業を進めた。利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」は、介護予防活動ボランティア養成講座修了生で、かつセンター利用者でもある高齢者がボランティアリーダーとなって活躍している。

①各種教室

開催日	教室名	内容	延べ参加人数
第2・4水曜日	初心者卓球教室	卓球を通じて人との交流と健康づくりを推進	280
8/6	レッツ体操	ボランティアリーダー指導による体操	40
8/20	わくわく体操	保健所理学療法士による健康体操教室	35
9/14	フレイル予防体操	保健所理学療法士による健康体操教室	31
12/21	〇エイジ シドーム予防体操	保健所理学療法士による健康体操教室	38
7/27	河内音頭に挑戦	河内音頭を通して交流及び健康づくり	27
6/15他（計24回）	はじめてのスマホ	ドコモショップ 職員によるスマホ体験教室	215
合計			666

②みんなの体操ひろば・介護予防ボランティアグループによる講座

開催日	内 容	延べ参加人数
第1月曜	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」やウォーキングによるバランス体操等 指導：ボランティアグループ「ひびき」	258
第2月曜	介護予防活動ボランティアによる頭や体を刺激するゲームと運動のレクリエーション 指導：ボランティアグループ「エンジョイ」	189
第3月曜	介護予防活動ボランティアによる「楽しくトライ体操」やレクリエーション等 指導：ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」「クローバー」	239
第4月曜	介護予防活動ボランティアによる「転倒予防体操」や脳トレーニング体操、健口（口腔）体操等指導：ボランティアグループ「なかよし」	344
計		1,030

③健康づくり市民グループによる健康講座の開催（東保健センターとの共催事業）

- ・「そよかぜの会」第3火曜日10時～11時30分、年9回開催、延べ133名が参加。
- ・11月30日に健推会が「まちかど測定」を実施。28名が参加。

(7) 社協内三老人センター連携による交流会

- ・三老人センター（角田・高井田・五条）交流事業 ※詳細は角田総合老人センター報告にて参照
- ・8月28日：三老人センター詩吟クラブが高井田老人センターにて合同交歓吟詠大会を開催。
- ・1月11日：第5回六老人センターカラオケ交流会が五条老人センターで開催。参加者総数28名。

(8) 実習、体験学習の受け入れ

- ・東大阪市立縄手北中学校：7月10日に聞き取り学習に2年生6名、10月23日に職場体験学習に2年生4名
- ・大阪府立布施北高等学校：9月11日～12日までインターンシップで1年生1名
- ・小阪病院看護専門学校生：1月8日～3月7日の間に2回生7グループの合計18名が実習

(9) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・洋式便器設置の要望があったが、スペース等の関係で立ち上がり補助のための手摺りを設置し、要望者に了解を得た。

②高齢者地域支え合いセンター（ランチ）事業

認知症の方を見守るためのネットワークと支え合うまちづくりを他の老人センターや関係機関とともに進めた。

(1) ワンコイン生活サポート事業

- ・2月23日に援助会員のスキルアップを目指し研修会を開催。参加者38名。

(2) 介護予防ボランティアの組織化及び活動支援

- ・三老人センターで介護予防活動ボランティアグループ紹介冊子を作成し、関係機関等に配布した。
- ・角田総合老人センター・高井田老人センターと連携して「けんこう運動見本市」を実施した。

(3) 認知用高齢者支援事業

- ・6月6日に認知症について基本的な知識を身に付ける認知症サポーター養成講座を開催。参加者11名。

(2) 市受託事業

①介護予防事業

○各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
4/17他（計9回）	音楽療法	音楽を使っでの心身共に健康づくり	215
5/18他（計10回）	ミッスムーじっく体操	座って歌って健康な身体づくり	279
5/17他（計6回）	初心者ワグソ教室	フラダンスを通じての心身共に健康づくり	95
6/29	真向法	介護予防体操	41
8/28	ポッリお腹改善体操	介護予防体操	23
合 計			653

○カーリンコン体験（老人クラブと連携した事業）10月22日に開催 参加者45名

(3) その他

①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

- ①当センターの庭園清掃ボランティア活動：4月24日～11月27日 計6回 延べ98名参加
- ②紙芝居ボランティアグループ「レインボー」による子育てサロン等での活動：東地区 1件
- ③地域型ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」による地域のサロン等での活動：東地区 3件
- ④ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問
東地区 対象者239名・訪問回数588回・活動日数39日

⑤ボランティアグループ例会開催状況

グループ名	内 容	回数	延べ参加人数
「ひびき」	介護予防体操指導後、活動内容のスキルアップや 次回の打ち合わせ (※3グループとも介護予防ボランティア)	10	28
「なかよし」		10	34
「エンジョイ」		9	49
「あじさいの会」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	12	129
「クローバー」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	8	39
「ダンシング・クローバー」	活動内容の報告と打ち合わせ、情報交換	8	32
「レインボー」	紙芝居の制作及び実演に向けた練習	18	72
計		75	383

⑥ボランティア（グループ）による教室の開催

- ・「マウスの会」によるパソコン操作の教室：2回開催、4名が参加。

⑦シルバーボランティアの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件 数	126	0	0	0	2	3	26	157
活動延べ人数	291	0	0	0	9	11	69	380

⑧ボランティア養成の実施

開催日	内 容	講 師	参加人数
3/13	趣味ボラのススメ講座	大阪商業大学 公共学部 教授 穴戸 邦章 氏	34

3. 高井田老人センター

指定管理者施設として、地域に密着した老人センターを目指し、高齢者が、いきいきと心豊かに過ごすことの一助となる生きがい教室や介護予防事業を積極的に取り組んだ。健康や日常生活の向上に役立つような事業や体験教室を開催したことによって、新規利用者の拡大につながった。また、シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業（ランチ）では、高齢者ボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加を支援してきた。

平成30年度に当センターを利用した高齢者の延べ人数は27,120人で、この1年間に新規に利用者証を発行した人数は270人であった。利用者数の月平均は2,260人で1日平均は94人で、平成30年4月からの利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性414人、女性945人、合計1,359人であった。

〇年間利用人数（開館日数289日）

（単位：人）

	男	女	合 計
年 間	13,539	13,581	27,120
一日平均	47	47	94

(1) 指定管理事業

(1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、「市政だより」や「東大阪ふくしだより」、「ホームページ」等を活用するとともに、月間行事予定表「高井田老人センター」を発行した。また、関係機関等へのチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

(2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

手づくり作品教室などを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業により高齢者の生きがいを推進する事業を展開した。

①教養講座

開催日	教室	内容	参加人数
6/9	ノルディックウォーキング講習	呼吸リハビリ講演とウォーキング体験	31

②レクリエーション事業

開催日	事業名	内容	参加人数
6/29他	映画鑑賞会（計12回）	「家族はつらいよ」「男はつらいよ」「伊豆の踊子」「ホームアローン」「綾小路きみまろ爆笑名演習」等を上映し、センターの利用促進を目的に開催した。	(延べ) 771
8/8	バンパー交流会	トーナメント方式によるバンパー大会	15
9/19	お楽しみ演芸会	ミニコンサートを開催	72

(3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。

①クラブ活動

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時間		
(未生流) 華道 (ワカ-ルリツ ヌト)	祥鶴庵 松島 愛圃 風間 愛子	14	第 2	火	13:30-15:00	12	137
		20	第 4	火	13:30-15:00	11	162
詩吟	植田 豊鳩	19	第1・3	火	13:00-15:00	18	276
水墨画	安田 正	11	第2・4	水	13:00-15:00	20	130
茶道	奥田 光子	13	第2・4	水	10:00-12:00	19	240
書道	今岡 節子	20	第 2	水	10:00-12:00	11	169
手芸	坂口 富子	19	第2・4	木	13:00-15:00	20	259
新舞踊	山村 若温子	9	第1・3	金	13:00-15:00	19	119
民謡	井上 美由紀	43	第2・4	金	13:00-15:00	18	559
歌体操	山村 節	50	第1・3	水	10:00-11:30	54	1,912
歌体操	山村 節	50	第1・3	金	10:00-11:30		
歌体操	山村 節	50	第2・4	月	10:00-11:30		
アザ-ブドワカ-	風間 愛子	8	第 2	金	13:00-15:00	11	74
俳句	下山 芳子	23	第 2	月	13:00-16:00	11	160
謡曲	高木 慎一	13	第2・4	火	12:00-16:00	20	189
カラオケ		55	第1・3	土	13:00-16:00	21	376
絵手紙	奥田 佐江子	65	第2・4	水	13:30-15:00	22	480
計		482				287	5,242

②同好会活動

実施曜日	教室	開催数	内 容	延べ人数
第1・3火曜	おりにふれて（折り紙同好会）	18	折り紙でつくる干支・鶴づくり	175
第1・3火曜	水彩画同好会	18	水彩による絵画作品の制作	358
第1水曜	写真同好会	11	写真撮影を通じて交流の輪を広げる	27
第2・4水曜	土筆会（書道同好会）	19	書道の作品づくり	458
第2・4木曜	ポリマークレイ同好会	19	粘土のアクセサリーづくり	101
第4月曜	フローラ（アートフラワー同好会）	7	アートフラワー作品の制作	22

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるように、地域へ積極的な参加を呼びかけた。

①地域交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/9	防犯教室	特殊詐欺被害防止教室 来賓：市長・布施警察署長・トライ君 ・大阪府警察本部生活安全指導班による寸劇 ・私立高井田保育所園児による歌と呼びかけ ・振り込め詐欺被害防止機器の啓発 ・啓発品配布	58
9/21	学びの講座	①カラダにいい食べ方講座 ・健康づくりに役立つ食事について、栄養バランスや食べ方・作り方の講話 ・体組成計測定 講師：健康づくり課 保健センター職員	36
12/6		②「いびきと隠れ脳梗塞」 講師：八尾徳州会総合病院 戸野川 始 氏	50
11/29	交通安全マナー講座	自転車・徒歩の際の交通安全・マナーを学ぶ ・映像と実際に自転車を使用しての解説 講師：布施警察署員	30
2/15 2/20 2/21	第33回「クラブ活動発表会」	高齢者生きがい教室（クラブ活動）の日頃の成果を発表（舞台発表、作品展示、茶席）、相談コーナー、販売コーナー（福祉作業所の手作り品等）	690

②世代間交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
2/7	地域世代間交流会	老人センターの利用者と園児との交流会の開催 ①「サブローごまを一緒につくろう」 講師：豆玩舎（おまげや）ZUNZO 岡田 三郎氏 ボランティア 紙芝居 山本 一清氏 ②音楽演奏と歌の披露 長栄幼稚園 年中組の園児	77

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内 容	相談件数
健康相談	看護師 早崎 葉子 氏	第3水曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	14

(6) 健康づくり推進事業

高齢者の健康と体力維持を目的とした事業を展開し、転倒予防体操などの各種健康体操教室を開催。利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」「楽しくトライ体操」を介護予防活動ボランティア養成講座修了生の協力により開催した。

①各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加数
4/19,5/17,6/21, 7/19,9/20,10/18 11/15,12/20, H31/1/17,2/7, 3/7	メロディうんどう 教室 (11回コース)	ボランティアによる運動や生活指導等	343
9/10	やさしいストレッチ体験教室	初心者向けのストレッチをメインとした介護予防教室の体験	28
12/19	健幸運動教室 体験教室	インストラクターによる椅子に座ったままできる体操と筋力トレーニングの体験教室	16

②「みんなの体操ひろば」

実施日	内 容	延べボランティア数	延べ参加数
第1・3 水曜日	<p><1部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・準備体操：「ラジオ体操第1」 ・ビデオ：「転倒予防トレーニング」高齢者が椅子に座ってできる体操 「楽しくトライ体操」音楽に合わせて椅子に座ったままできる体操 ・百人一首：全員で句を音読し、サボテンメンバーより句の説明 <p><2部></p> <ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーション、講話 <p>(内容) 介護予防レクリエーション、認知症予防コグニサイズ、メロディうんどう、マジックショー、歌体操、河内音頭講習、熱中症について、つくく体操、パタカラ体操、新舞踊披露、パタカラ体操、あいうえお体操、気功体操、笑い講 など</p>	129	981

③介護予防活動ボランティアによる「出前体操ひろば」の実施

実施日時	実施場所	内 容	回数	延べ参加数
第1(木) 13:30-14:30	リープデイサービスセンター	転倒予防体操やレクリエーション等の実施	6	142
第4(火) 13:30-14:30	フォーユー東大阪寿		2	33
計			8	175

④「楽しくトライ体操」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「ハミング」による介護予防体操や脳トレ、レクリエーション等を検討し、講座にて実施した。

実施日	内 容	延べボランティア数	延べ参加数
5/24,6/28,7/26 10/25,11/22 H31/1/24,2/28,3/28	楽しくトライ体操、ストレッチ、脳のトレーニング、コグニサイズ、パタカラ体操、あいうべ体操、その他レクリエーション等	30	197

⑤卓球、ラージボール、バンパー、囲碁、将棋など、高齢者のニーズにあった趣味を通じて交流を図り、心身の健康増進に努めた。

(7) 老人センター交流事業

- ・三老人センター利用者の交流事業 (詳細は角田総合老人センターに表記)

- ・三老人センター詩吟クラブ、合同交歓吟詠大会を高井田老人センターにて開催。（参加人数15名）
- ・第5回 六老人センターカラオケ交流会、五条老人センターで開催。参加者総数28名。

(8) 実習、体験学習の受け入れ

- ・大阪府立布施北高等学校 1年生インターンシップ 平成30年9月11日・12日 1名
- ・小阪病院看護専門学校生 平成30年1月8日～3月7日までの間 16名

(9) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・本年度は、利用者からの要望等はなく、適切な事業運営を行った。

②高齢者地域支え合いセンター（ランチ）事業

認知症支援など高齢者が地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

(1) 認知症高齢者支援事業

- ・認知症サポートボランティア養成講座（スキルアップ）を開催した。

(2) 介護予防ボランティアの組織化及び活動支援

- ・「けんこう運動見本市」のチラシを作成し、関係機関に配布した。
- ・角田総合老人センター・五条老人センターと連携して「けんこう運動見本市」の実施。

(2) 市受託事業

①介護予防事業

①各種教室

開催日	教室名	内容	参加人数
6/7	手づくり作品教室	「ピエロ人形」の作製	14
11/1	手づくり作品教室	「壁掛けクリスマスツリー」の作製	45
5/10,6/14,7/12, 9/6,10/11,11/8, 12/13 H31/1/10,2/14, 3/14	気功体操 (10回コース)	呼吸に合わせてゆったりと動く体操	210
5/11,6/8,7/13, 8/10,9/14,10/12, 11/9,12/14 H31/2/8,3/8	男性の貯筋体操 (10回コース)	ゆっくりと筋肉をほぐして、貯めていく男性向けの体操	164
5/25,6/22,8/24, 8/31,9/28,10/26, 11/30,H31/1/25, 3/22,3/28	女性の貯筋体操 (10回コース)	ゆっくりと筋肉をほぐして、貯めていく女性向けの体操	265
10/1,10/22,11/12 ,11/26,12/10 H31/1/28,2/25, 3/11,3/25	やさしいストレッチ	初心者向けのストレッチをメインとした介護予防教室	128
計			826

(3) その他

①シルバーボランティアセンター事業の推進

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を推進した。

①ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問

西地区：対象者575名・回数1, 585回・活動日数35回

②ボランティアグループ定例会開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	延べ参加数
介護予防活動ボランティア グループ「サボテン」	定例会：月1回（第4月曜日） 活動内容のスキルアップと次回の打ち合わせ	11	79
介護予防活動ボランティア グループ「ハミング」	定例会：月1回程度（年間9回実施） 講座内容の検討とタイムテーブル作成	9	30

③ボランティア（グループ）による教室の開催

- ・「マウスの会」によるパソコン操作の教室：2回開催 22名参加

④シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	清掃	朗 読	見守り	介護予防体操	その他	計
件 数	13	0	0	10	0	36	0	59
活動延べ人数	5	0	0	10	0	180	0	195

⑤「シニアまちあるき案内人ボランティア・スキルアップ養成講座」

高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加促進に努めた。

開催日	内 容	講 師	参加人数
6/1, 6/25, 8/20, 9/28, 10/22, 10/26, 12/10	東大阪市の歴史や文化を学び、周辺のまち あるき案内人として活動できることを学ぶ	元東大阪市教育委員会 文化財課職員	(延べ) 70
H31/1/21, 2/25, 3/18 10/29	東大阪市西地域コースを歩く	勝田 邦夫 氏	28

4. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業における相談内容は、社会的にも課題となっているセルフネグレクトや複合多問題等の困難事例が増加傾向にあることから、地域の協力や分野を超えた専門機関との更なる連携強化に努め、社協地域担当職員（COW）主催の地域福祉ネットワーク推進会議においても、専門機関の顔の見える関係の構築に取り組み多職種による連携支援を図った。

また、CSWとCOWの合同連絡会・研究会では、本年度もスーパーバイザーによる指導や行政の協力を仰ぎ、情報共有やスキルアップに取り組んだ。

(1) いきいきネット相談支援センターCSW活動報告書の作成、CSW・COW活動報告書概要版の作成

(2) 相談業務の資料収集と情報提供

(3) 各関係機関との連携

- ①校区福祉委員会連合会
- ②民生委員児童委員協議会連合会
- ③自治協議会
- ④リージョン企画運営委員会
- ⑤社会貢献支援員
- ⑥基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
- ⑦基幹相談支援センター、委託相談支援センター
- ⑧市内の小中学校、中学校、地域教育協議会、子育て支援センター
- ⑨福祉事務所、保健センター、生活さいけん相談室、環境事業所等、行政機関
- ⑩大阪社会福祉士会（ホームレス巡回相談指導事業）
- ⑪大阪府地域生活定着支援センター
- ⑫東大阪市動物指導センター
- ⑬その他

(4) 広報啓発

- ①広報紙「東大阪ふくしだより」4月15日号、10月1日号に掲載
- ②「東大阪市政だより」福祉なんでも相談（リージョン出張相談）掲載
- ③ホームページへの掲載

(5) 東大阪市CSW・COW合同連絡会の開催（計12回）

情報交換とさらなる連携強化を目指して、CSW・COWが毎月合同で連絡会を開催した。また、本年度も引き続き、大阪教育大学の新崎教授をスーパーバイザーとして招き、助言や指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。

- ・開催日：毎月第2木曜日
- ・開催場所：東大阪市役所会議室、角田総合老人センター
- ・出席者：新崎教授、市福祉部福祉企画課、CSW（13名）、COW（7名）、コーディネーター

(6) CSW連携会の開催（計12回）

13名のCSWが個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて協働するために、毎月連携会を開催し、情報交換やピアスーパービジョンを行った。

(7) CSW・COW合同研究会の開催（計12回）

解決困難な事例の検討会等を行い、またスーパーバイザーの新崎教授より、個別支援から地域支援への展開等についての助言や指導を仰いだ。

(8) COWが主催する地域福祉ネットワーク推進会議への協力と参加

(9) 各リージョンセンター（市民プラザ）での「福祉なんでも相談」の実施

(10) 東大阪市第5期地域福祉計画・東大阪市第6期地域福祉活動計画策定にかかる地域懇談会（東・中・西）にてファシリテーションを務めた。

(11) 担当中学校区の主な動き

① 縄手・縄手南中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：2, 187回（高齢者40件、障害者17件、子育て中の親3件、他10件）

○主な相談事例

- ・70歳代独居女性 地域の方から熱中症の疑いありと連絡が入り支援（地域女性部・包括地域・消防と連携）
- ・60歳代男性 脳梗塞により在宅生活が困難になった方の支援（東福祉・病院MSWと連携）
- ・精神障害20歳代女性の生活支援、保護申請（保健センター・大阪府社会貢献事業と連携）
- ・DV被害により転居された方の支援（大阪府社会貢献事業・保護課と連携）
- ・家族の入院等により独居、在宅生活が困難になった方の支援（東福祉・病院MSWと連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・縄手上四条校区福祉委員会「地域防災訓練」「敬老大会」「ひなまつり」「ふれあいサロン」「子育てサロン」「夏季サマースクール」
- ・縄手南校区福祉委員会「介護予防教室」
- ・東地域ケア連絡会
- ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者委託相談支援センター等
- ・縄手中学校 認知症サポーター養成講座
- ・縄手上四条、縄手南民生委員児童委員会
- ・東地域福祉ネットワーク推進会議

○その他

- ・五条老人センタークラブ活動発表会でCSW相談コーナーを実施
- ・大阪しあわせネットワーク、スマイルサポーターフォローアップ研修会
- ・社会貢献CSW連絡会
- ・地域懇談会（東地域）
- ・四条市民プラザにて「福祉なんでも相談」

② 枚岡・縄手北中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置

○延べ相談回数：1, 969回（高齢者31件、障害者9件、子育て中の親5件、他16件）

○主な相談事例

- ・ひとり暮らし高齢者の猫多頭飼いによる譲渡を含めた生活支援（行政、民生委員、地域包括と連携）
- ・精神疾患のあるゴミ屋敷ひとり暮らしの方の日常生活に係る相談援助（保健センター、訪問看護、病院と連携）
- ・生活困窮している母子世帯への支援（保健センター、行政、府社会貢献支援員と連携）
- ・高齢の母と精神障害の疑いがある息子への見守り支援（民生委員、保健センター、地域包括と連携）
- ・認知症の母と引きこもりの息子への相談援助及び見守り支援（民生委員、保健センター、地域包括と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・ 縄手北校区福祉委員会「防災訓練」「敬老大会」「フェスタ」「ふれあいの集い」「高齢者疑似体験」
- ・ 枚岡西校区福祉委員会「敬老大会」「防災HUG訓練」「はっぴーサロン」「介護予防：健康講座」
- ・ 枚岡東校区福祉委員会「介護予防：健康講座」
- ・ 縄手校区民生委員児童委員会
- ・ 枚岡校区民生委員児童委員会
- ・ 東地域別会議
- ・ 子育て支援地域連携会議
- ・ 東地域福祉ネットワーク推進会議
- ・ 福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者委託相談支援センター等

○その他

- ・ 地域懇談会（東地域）
- ・ 地域のサロンにて地域包括支援センター等と連携した相談援助活動
- ・ 他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・ 四条市民プラザにて「福祉なんでも相談」

③香津・池島中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：2, 035回（高齢者36件、障害者19件、子育て中の親5件、他10件）

○主な相談事例

- ・ 引きこもりケースで安否確認と見守り支援（医療機関、地域住民と連携）
- ・ 不登校により学校が退学になる恐れがある子への支援と関係機関への連絡調整（医療機関と連携）
- ・ 生活困窮の親子へ生活支援と関係機関との連絡調整（行政、地域包括、社貢献と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・ 成和校区福祉委員会「いきいきサロン」「敬老大会」「防災訓練」
- ・ 鴻池東校区福祉委員会「いきいきサロン」「子育てサロン」「夏祭り」「防災訓練」「小地域ボランティア研修会」
- ・ 弥栄校区福祉委員会「いきいきサロン」「敬老会」「グランドゴルフ大会」
- ・ 池島校区福祉委員会「健康講座」「いきいきサロン」「おやじ喫茶」「100円喫茶」「介護予防教室」「音楽祭」「独り暮らし高齢者食事会」「小学校 むかしあそび」「高齢者疑似体験」「春まつり」「すこやかネット講演会」
- ・ 池島、成和、鴻池東民生委員児童委員会定例会
- ・ 子育て支援地域連携会議
- ・ 地域福祉ネットワーク推進会議（東地域）（中地域）
- ・ 地域懇談会（東地域）（中地域）
- ・ 中地域別会議
- ・ 香津鴻池公民分館、新池島自治会館文化祭
- ・ 福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者支援センター等

○その他

- ・ 中鴻池市民プラザ、日下市民プラザにて「福祉なんでも相談」
- ・ 市立東大阪医療センターにて「地域研修会」
- ・ 地域懇談会（中地域）

④香津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置

○延べ相談回数：2, 023回（高齢者22件、障害者12件、子育て中の親1件、児童1件、他14件）

○主な相談事例

- ・ 生活困窮の方へ生活安定に向けての支援と見守り（民生委員・社会貢献支援員・福祉事務所との連携）
- ・ 近隣トラブルで困っている高齢者への支援（民生委員・福祉事務所との連携）
- ・ ひとり暮らし高齢者の見守り支援（民生委員・地域包括支援センター・ケアマネジャー・福祉事務所と連携）
- ・ 精神疾患のある引きこもり状態の方の見守り支援（民生委員・中保健センター・訪問看護・病院と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・ 民生委員児童委員会（加納、北宮、英田北、英田南）
- ・ 校区福祉委員会（加納・北宮）
- ・ ふれあい食事会、ふれあい喫茶（加納）
- ・ 介護予防教室（英田北）
- ・ 敬老グランドゴルフ大会（英田北）
- ・ 自主防災訓練（加納、英田北）
- ・ 中地域別会議
- ・ 子育て支援地域連携会議
- ・ 社会貢献支援員CSW連絡会
- ・ 地域福祉ネットワーク推進会議（中地域）
- ・ 福祉事務所、保健センター、施設、事業所、病院等

○その他

- ・ 中鴻池市民プラザ、日下市民プラザにて「福祉なんでも相談」
- ・ 地域包括支援センター等との連携した相談活動
- ・ 他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
- ・ 地域懇談会（中地域）

⑤楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：3, 213回（高齢者56件、障害者17件、子育て中の親8件、他23件）

○主な相談事例

- ・生活困窮の方への支援（民生委員、各関係機関、行政と連携）
- ・引きこもりの子どもから認知症状のある母親への虐待に対する支援（各関係機関、行政と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者の訪問と見守り支援（民生委員と連携）
- ・子育て中の親、不登校の子どもに対する支援（SSW、各関係機関と連携）
- ・就労困難な方への支援（就労支援員、各関係機関と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・森河内、高井田西、楠根校区民生委員児童委員会、
- ・西地域別会議
- ・西地域ミーティング
- ・西地域福祉ネットワーク推進会議
- ・福祉事務所、保健センター、居宅介護支援事業所、子育て支援センター、児童相談支援センター、地域包括支援センター、学校、精神科病院等

○その他

- ・ももの花祭りにて出張相談会
- ・社会貢献CSW連絡会
- ・地域包括支援センターと連携し「男性の食事会」開催
- ・意岐部校区自治連合会敬老芸能大会に出席
- ・高井田西校区敬老大会に出席
- ・楠根校区敬老大会に出席
- ・クラブ活動発表会での「福祉なんでも相談」
- ・西第1地区民生委員児童委員会の研修に出席
- ・楠根市民プラザにて「福祉なんでも相談」
- ・就労ファクトリー見学、啓発
- ・他のCSW 配置設置との情報交換や情報提供、相談のつなぎ
- ・地域懇談会（西地域）

⑥新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：6, 565回（高齢者73件、障害者49件、子育て中の親6件、児童3件、他19件）

○主な相談事例

- ・発達障害が疑われる（母親、長女、長男、次女、三女の5人家族）母子世帯。
ゴミ屋敷、不登校、養育の問題があり、関係機関で環境整備、小中学校と連携して登校支援行う。
- ・共同住宅居住の身寄りのない高齢者3世帯。立ち退きのため、ごみ屋敷、経済困窮、戸籍がないなどの課題を地域包括、医療機関と連携。地主の協力で住居確保、生活保護受給し介護サービス利用。
- ・50代高次脳機能障害の男性。家賃滞納、ライフライン滞納で困窮のため社貢献と連携。生活保護受給し障害サービス利用して生活の再建。
- ・60代精神疾患の女性。不衛生な環境（ゴミブリ屋敷）で生活、問題行動等が見られるため各専門機関協力のもと、生活環境整え、障害福祉サービス利用して生活が安定。

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・高井田東校区福祉委員会「公民分館運営委員会・福祉委員会合同会議」「防災訓練」「敬老大会」「クリスマス会」「いきいきサロン」「文化祭」へ参加、民生委員児童委員会「子育てサロンなないろ広場」へ参加
- ・長堂校区福祉委員会「子育てサロンめだかっこ」「敬老大会」「ひとり暮らし高齢者の食事会」「クリスマス会」へ参加、老人会「とまり木サロン」へ参加、民生委員児童委員会「研修会」にて事例報告
- ・意岐部校区自治連合会「敬老芸能大会」、民生委員児童委員会「子育てサロン」参加
- ・楠根校区「敬老大会」へ参加
- ・西第1地区民生委員児童委員会研修会へ参加
- ・地域福祉ネットワーク推進会議（西地域）参画
- ・西地域ミーティング開催
- ・社会貢献事業CSW連絡会へ出席
- ・新喜多中学校フェスタへ参加
- ・新喜多中学校区不登校対策ブロック会議出席
- ・西福祉事務所、西保健センター、子育て支援センター、委託指定相談支援センター
地域包括支援センター、居宅介護支援センター、小学校、中学校、SSW、医療機関 等

○その他

- ・高井田老人センタークラブ活動発表会での「福祉なんでも相談コーナー」
- ・「長瀬川ウォーク」へ協力参加
- ・「バリアフリーな街ふせ」参加
- ・地域包括支援センターと連携して「男性の食事会」開催

- ・基幹相談支援センター、障害者就業、生活支援センターと連携
- ・大阪府地域定着支援センターと連携、大阪社会福祉士会ホームレス巡回相談指導事業と連携
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ 等
- ・布施駅前市民プラザにて「福祉なんでも相談」 ・地域懇談会（西地域）

5. 地域福祉ネットワーク推進事業（地域担当）

（1）地域支援活動

社協地域担当職員（COW）が概ね各リージョン区に1名配属され、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体が取り組む活動に対する支援を展開した。日常的に取り組まれているいきいきサロンや食事会等では、地域の活動をされているボランティアや老人会の支援など幅広い地域支援に取り組み、小学校や中学校と地域が協働で取り組む世代間交流や福祉教育において、コーディネート役に努めた。

また、東大阪市第5期地域福祉計画・東大阪市第6期地域福祉活動計画の策定にかかる地域懇談会（東・中・西）にてファシリテーションを務めた。

- ①新春の集いで「防災コーナー」、防災訓練で「防災キッズコーナー」を設置し、防災啓発の拡充をおこなった。
- ②新規のサロンが開催され、高齢者の集う場が増えた。
- ③高齢者の健康づくりと居場所づくりのため、カーリンコンのできるサロンが新設された。
- ④小学校と地域の協働による世代間交流のイベントとして、最新福祉用具体験会・高齢者疑似体験・スタンプラリー形式のクイズコーナーが開催された。
- ⑤ふれあいフェスタでボランティアグループの協力のもと、手話・点字ブースの設置。また、防災訓練にて視覚障害者手引き体験が実施され、障害理解のきっかけづくりができた。
- ⑥小学校にて地域住民の方々が主体となり、高齢者疑似体験を実施。その後、実際に高齢者との交流を図るため、老人ホームと連携し世代間交流が実施された。
- ⑦子育てサロンや高齢者喫茶へそれぞれに関係する専門機関が出向き、相談しやすい環境づくりをおこなった。

（2）専門機関との連携強化

①地域福祉ネットワーク推進会議の開催

この会議は、各種事業者・関係機関等が高齢・児童・障害などの分野を超えてつどい、“制度の狭間にある人” “複合的な課題を抱えた人”などの地域課題の発見や解決への取り組み、地域福祉推進のための連携や役割分担について話し合うことで、誰もが安心して暮らしていくことのできる福祉のまちづくりを目指して開催している。分野を超えた専門機関同士の顔の見える関係づくりから、気軽に相談できる顔の分かる関係に発展しており、参加機関からは、今後も継続開催を希望する声が寄せられている。

また、専門機関のつながりづくりを地域に拡充するため、地域福祉ネットワーク推進会議のPTメンバーの協力のもと地域の方々が参加できる防災イベントを開催した。

地域	開催日	内 容	
東	7/12	「生活困窮者自立支援法について」～事例をふまえて～	(参加者 59名)
	2/14	<防災イベント>お散歩がてらにちょこっと防災 ～楽しくつながろう～	(参加者256名)
中	9/14	「地域の気になる人を支えよう」～警察と福祉の連携～	(参加者 43名)
	2/26	<防災イベント>井戸端会議で使える ～防災豆知識とつながり発掘～	(参加者105名)
西	7/27	「連携しながら地域で支え合おう」～みんなの刑余者支援～	(参加者 47名)
	2/19	<防災イベント>地域我が事丸ごと防災	(参加者 88名)

（3）小地域ネットワーク活動の展開（実施校区福祉委員会：全45校区）

①活動内容

○個別援助活動：見守り・声かけ訪問、配食サービス

○グループ活動：ふれあい食事会、いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、ミニデイ、グランドゴルフ、日帰りバスツアー、研修会

②小地域ネットワーク活動の充実

○介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が171回実施した。

○災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時から地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動をいかし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を中心とした包括的な防災訓練に取り組んだ。

③小地域ネットワーク活動研修会の実施

於：クリエイターズプラザ

開催日	事業名	内 容
12/17	研修会	災害研修：クリエイターズプラザ(クリエイションコア東大阪南館) テーマ「誰も排除されない、排除しない、排除させない防災」 講師：市危機管理室。同志社大学 教授 立木茂雄氏 353名参加

④小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」	実施校区数	実施回数
①運動実技指導	19	50
②口腔衛生指導	9	12
③栄養指導	13	16
④健康講座	31	82
⑤認知症サポーター養成講座	8	8
⑥ボランティアスクール	1	1
⑦広報啓発活動	1	2

小地域ネットワーク活動「メニュー事業」	実施校区数	実施回数
①災害時要援護者等防災訓練	14	14
②タウンミーティング（地域懇談会）	0	0

6. 日常生活自立支援センター

(1) 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、日々の暮らしに支障がある認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等の方に、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理をお手伝いすることにより、地域で安心して生活が送れることを目的としている。

利用状況は、新規利用契約を29件締結したが、死亡や施設入所、親族や成年後見人等の選任による移管などによりサービスを終了するケースが36件あり、利用件数は345件となった。

今年度においては、専門員の定着が難しく、人材育成に時間を要した。終了ケースについては、関係機関と連絡を密に取り、保管物品を引き継ぐことができた。成年後見制度への移行については、利用者へ丁寧な事業説明を行ったが繋がらなかった。

また、福祉事務所、病院、作業所、施設、地域包括支援センターや居宅支援事業所などの関係機関から、サービスを利用希望する相談受付が96件あった。

利用希望の相談は、ほとんどが関係機関からであり、この段階では利用意思が明確でない対象者が多いため、関係機関と連携をして事業内容の説明を行った。また相談内容については、日常的な金銭管理サービスでは対応できない相談もあり、成年後見制度等の説明を行った。

○日常生活自立支援事業比較概要表

(単位：件数)

対象者の分類		年 度	29年度 (参考)	30年度
1. 利用件数（年度末現在）			352	345
区 分	認知症高齢者等		119	119
	知的障害者等		77	76
	精神障害者等		156	150
2. 新規利用契約件数			38	29
3. 契約終了件数			45	36

対象者の分類		年 度	
		29年度 (参考)	30年度
4. 利用申込受付件数（初回相談援助件数）		100	96
5. 相談援助件数（4の初回相談援助件数を除く）		3,582	3,684
区 分	認知症高齢者等	1,389	1,291
	知的障害者等	739	701
	精神障害者等	1,435	1,682
	不明・その他	19	10
6. サービス派遣件数		6,929	6,401
区 分	認知症高齢者等	1,855	1,776
	知的障害者等	1,640	1,527
	精神障害者等	3,434	3,098

(2) 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業

この事業は、判断能力が不十分なために浪費や依存症等があり、生活課題を抱えた生活保護受給者の安定した社会生活、日常生活の維持と自立助長を目的とする事業である。

平成30年度においては、12件の連絡・調整を行ったが、本人の利用拒否等により11件が取り下げられ、1件が契約に至り2件契約終了になり、対象者は9名となった。また、利用者への定期訪問により生活状況が把握でき、利用者の生活維持に努めた。

(3) 市民後見推進事業

市民後見推進事業は、誰もが住み慣れたところで自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすため、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、地域福祉の観点から、市民が後見業務の新たな担い手として適切に活動できるよう支援し、成年後見制度の利用の促進を図ることを目的に実施している。

市民後見人の養成では、大阪府社会福祉協議会が開催する市民後見人養成講座の広報活動や基礎講習（4日間）、実務講習（7日間）に参加し、参加者の把握や施設実習（2日間）にかかる調整など、事務局として補助的な業務を行った。（養成講座の期間：8月～3月までの約8ヵ月間）

市民後見人バンク登録者研修では、後見活動に関する情報や知識の習得、グループワークでの事例検討会などの研修会（年7回）に事務局として補助的な業務を行った。現在、本市では2名の市民後見人が後見活動を展開している。

①平成30年度 市民後見人養成講座の参加人数

オリエンテーション	基礎講習	実務講習	修了者	登録者
18名	5名	3名	3名	3名

②市民後見人バンク登録者・受任状況

年度	～H29	H30	計	
バンク登録者数	28名	3名	31名	※うち24名登録更新
市民後見人の受任数	3件	1件	4件	※うち2件終了

③専門相談（弁護士・司法書士・社会福祉士のいずれかの専門職と市民後見人で実施）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	1	1	2	1	0	0	1	2	2	0	0	10

④地域別バンク登録者研修の開催

(於：東大阪役所)

日 時	内 容	講 師	参加人数
3/11 14:00～16:00	市民後見人の活動報告、後見人への質疑応答 市民後見人と高齢者福祉について、 講師に対する質疑応答	市民後見人 赤坂健一氏 介護支援専門員連絡会 顧問 行松孝祐氏 市職員・社協職員	7名

7. 基幹型地域包括支援センター（角田・荒川）

地域包括支援センターは、一人ひとりの高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目的に設置されている。市内2カ所のうち本協議会は2カ所を運営し、基幹型地域包括支援センターとして、高齢者支援に関わる諸活動を総合的に調整・推進することを目的に設置された東大阪市高齢者地域ケア会議の事務局の役割を担っている。

今年度に関催・運営した会議は、機関等代表者会議（1回）、企画運営会議（12回）、高齢者虐待防止専門会議（11回）、高齢者生活支援等会議（79回）、個別支援策検討会議（549回）、自立支援型地域ケア個別会議（2回）の6会議654回となった。

また、担当の各地域包括支援センターが開催、運営する個別支援策検討会議に出席し、高齢者虐待事案や困難事案等の問題解決に向けて協働で対応を行っている。

平成28年10月より、第1層の生活支援コーディネーターの役割を担い、市内全域において高齢者の生活支援等のサービスが提供されるように、既存の資源を把握し、地域に不足するサービスの創出や関係者間の情報共有、サービス提供主体間のネットワークの構築などの体制整備を進めた。また、担当地域においても、健康づくりや介護予防への取り組みと高齢者生活支援等会議多職種連携のための会議を開催し、ネットワークの構築にも取り組んだ。さらに、本年度より土曜日を開所し、介護に取り組む家族等への支援をはじめとして、相談・支援体制を拡充して市民サービスに配慮するとともに、各地域包括支援センターとの総合調整や後方支援等の役割などの機能強化を図った。

(1) 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (見込)
角田	290	350	399	373	365	302	410	384	371	394	344	437	4,419
荒川	443	486	477	529	555	488	569	517	488	475	511	500	6,038

相談内容内訳

項目	相談 件数	相 談 者				相 談 内 容（重複相談含む）							
		本人	家族	ケア	他	介護 保険	介護	福祉 サービス	保健 医療	家族 関係	介護 予防	基本 チェック	他
角田	4,419	334	446	430	3,209	2,646	1,372	487	533	1,563	71	0	1,465
荒川	6,038	1,317	916	816	2,989	3,803	1,820	558	749	1,943	47	57	707
合計 (見込)	10,457	1,651	1,362	1,246	6,198	6,449	3,192	1,045	1,282	3,506	118	57	2,172

食の自立支援事業（配食サービス） 利用決定にかかる調査	角 田	荒 川	合 計
	1	1	2

*平成30年9月末日で事業終了

(2) 介護予防支援（給付管理数）（見込）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
角 田	208	218	209	207	210	206	205	202	202	203	208	205	2,483
自ラ	41	45	37	41	43	43	42	40	43	44	46	44	509
他ラ	167	173	172	166	167	163	163	162	159	159	162	161	1,974
荒 川	462	459	456	457	455	462	458	458	469	454	452	443	5,485
自ラ	90	96	96	105	101	106	103	104	116	112	111	110	1,250
他ラ	372	363	360	352	354	356	355	354	353	342	341	333	4,235

(3) 地域介護予防推進事業

<角田>

開催日	回数	場 所	テ ー マ	講 師	参加人数
第1 (水)	11	岩田自治会館	楽しくトライ体操	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	176
第1 (木)	9	稲葉第2自治会館	いなば第2 ひまわり体操教室	地域包括支援センター角田	116
4/3		岩田西部自治会館	元気でここにこ会	地域包括支援センター角田	18
4/18		稲葉第1自治会館	憩いの集い やすらぎ	社会福祉法人由寿会 理事長 由井直子氏	40
4/27		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	44
5/8		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	16
5/22		岩田西部自治会館	元気でここにこ会	地域包括支援センター角田	18
5/25		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	42
6/19		希来里 集会室	地域包括支援センターって なあに？	地域包括支援センター角田	19
6/20		稲葉第1自治会館	憩いの集い やすらぎ	NHK元報道記者 藤田浩之氏	39
6/22		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	38
6/26		岩田自治会館	元気でここにこ会	地域包括支援センター角田	20
7/13		岩田自治会館	おやじかふえトライ	P-mamas 地域包括支援センター角田	26
7/27		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	36
8/10		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田	19
8/22		稲葉第1自治会館	憩いの集い やすらぎ	大阪商業大学 穴戸ゼミ	48
8/28		岩田西部自治会館	元気でここにこ会	地域包括支援センター角田	17
9/11		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	19
9/14		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田	17
9/19		稲葉第1自治会館	介護予防教室	地域包括支援センター角田	43
9/28		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	39
10/12		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田	19
10/17		稲葉第1自治会館	憩いの集い やすらぎ	大阪ガス 松本氏 大阪商業大学 穴戸ゼミ	25
10/26		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	45

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加数
11/9		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田	15
11/16		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	33
12/11		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	13
12/14		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田	21
12/19		稲葉第1自治会館	憩いの集い やすらぎ	花西リズムサークル 大阪商業大学 穴戸ゼミ	41
12/21		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	30
1/25		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	40
2/8		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田	28
2/20		稲葉第1自治会館	憩いの集い やすらぎ	松原市社会教育委員長 西田考司氏	40
2/22		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	32
3/8		岩田自治会館	おやじカフェトライ	一般社団法人食べるサポート 向井容子氏	31
3/12		岩田西部自治会館	楽しくトライ体操 体力測定	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	10
3/22		岩田自治会館	井戸端サロン おたがいさん	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	28

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加数
5/11		岩田自治会館	介護者家族の交流会	地域包括支援センター角田	8
8/29		岩田自治会館	介護者家族の交流会	地域包括支援センター角田	6
11/30		岩田自治会館	介護者家族の交流会	地域包括支援センター角田	3
2/15		希来里5F	介護者家族の交流会	地域包括支援センター角田	7

<荒川>

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加数
第1・3 (水)	22	近江堂リージョン センター	介護予防体操と脳トレ	地域包括支援センター荒川	279
第2 (水)	11	わかば温泉	介護予防のための体操と歌 教室	地域包括支援センター荒川 介護予防ボランティアグルー プ「ラブハート」	91
第1 (木)	10	長瀬北公民分館	介護予防体操と脳トレ	地域包括支援センター荒川	207
10/26、 10/31、 11/29、 12/20、 1/31、 2/21、 3/19	7	近江堂リージョン センター	手芸教室	地域包括支援センター荒川	43

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加数
4/17		弥刀公民分館	介護予防体操・詐欺被害防止の啓発について	地域包括支援センター荒川	51
7/14		吉松会館	介護予防体操・熱中症予防について	地域包括支援センター荒川	25
8/28		長瀬東公民分館	介護予防体操・熱中症予防について	地域包括支援センター荒川	24
9/21		小若江新東自治会 女性部長宅	介護保険制度の適切な利用について	地域包括支援センター荒川	16
10/28		近江堂リージョン センター	地域包括支援センター・高齢者の住まいについて	地域包括支援センター荒川	18
2/10		吉松会館	介護予防体操・地域包括支援センターについて	地域包括支援センター荒川	28
2/12		弥刀公民分館	地域包括支援センター・詐欺被害防止の啓発について	地域包括支援センター荒川	27
3/26		長瀬東公民分館	介護予防体操・詐欺被害防止の啓発について	地域包括支援センター荒川 大阪府警察	28
3/26		弥刀公民分館	地域包括支援センター・詐欺被害防止の啓発について	地域包括支援センター荒川	51

(4) 地域包括支援センター連絡調整会議 12回（毎月第3木曜に開催）

(5) 地域包括支援センター担当職員研修会

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加数
8/28	角田総合老人センター	「消防署との意見交換会」	東大阪市消防局警防部警備課職員	33
9/14	角田総合老人センター	地域診断の取り組み	宝塚大学看護学部 尾ノ井 美由紀 氏 東京医療保健大学和歌山看護学部 近藤 順子 氏	36
9/25	角田総合老人センター	「東大阪市高齢者虐待防止業務ガイドライン」改定にかかる説明会	東大阪市福祉部高齢介護室 地域包括ケア推進課 中岡 未来 氏	64
10/15 11/13	角田総合老人センター	高齢者虐待ケースの支援における法的見解について～判断や対応方法に悩んだケースから学ぼう～	うえつ法律事務所 弁護士 上津 亮次 氏	35 43
12/11	角田総合老人センター	「悪質業者に強くなる講座」～悪質業者の手口を知り 被害の未然防止をしよう～	NPO法人C.キッズネットワーク 小山 千智 氏	21
2/22	市立東大阪医療センター	「第2回多職種連携ねっとわーく会」 病院機能の役割についての情報交換と意見交換	市立東大阪医療センター 喜馬病院 恵生会病院 牧野病院 小阪病院	69

○東大阪市高齢者地域ケア会議

会 議 名	回 数	内 容	事 務 局
機関等代表者会議	1	委員35名	基 幹 型
企画運営会議	12	委員15名	基 幹 型
高齢者生活支援等会議	79	校区自治連合会・校区民生委員会・校区福祉委員会・校区老人クラブ連合会・医師会・歯科医師会・薬剤師会・居宅介護支援事業者・通所介護事業所・訪問介護事業所など担当地域で活動する地域福祉活動団体、福祉・介護・医療機関で構成する。 ※担当地域包括支援センター毎に設置して開催。 ※中学校区（日常生活圏域）を担当している地域包括支援センターがそれぞれの中学校区・小学校区毎で会議を開催している。	担当地域包括支援センター
個別支援策検討会議 （虐待疑い事例に関連する会議436回を含む）	549	複数の問題を絡み合い、単独の機関では支援困難な事例が 年々増してきている。 虐待事例では 本人のみならず養護者へも継続的な支援が必要となっている。	担当地域包括支援センター
高齢者虐待防止 専門会議	11	精神科医師、弁護士、保健センター職員、福祉事務所（東・中・西）職員、地域包括ケア推進課	基 幹 型
自立支援型地域ケア個別会議	2	角田：要支援2、訪問看護、福祉用具貸与を伴う事例について 荒川：要支援2、訪問介護・訪問リハビリ・福祉用具貸与を伴う事例について	地域包括ケア推進課・給付管理課

(6) 高齢者生活支援等会議

<角田>

	開催日	開催場所	内 容
第1回	4/11	岩田自治会館	高齢者生活支援等会議についての説明 昨年度会議の振り返り 小学校区に分かれてマップ上で社会資源の情報共有 全体での情報共有
第2回	6/8	東大阪市立障害児者支援センター しびら	高齢者生活支援等会議についての説明 東大阪市立障害児者支援センター見学・職員との意見交換 前回会議の振り返り及びマップ説明
第3回	9/12	岩田自治会館	前回会議までの振り返り 小学校区に分かれてマップ上に「気になるひと」「おせっかいさん」を出し合う 「こんな場所があったらいいなあ」「こんなことができたらいいなあ」を話し合う 全体での情報共有
第4回	12/12	岩田自治会館	前回会議までの振り返り 小学校区に分かれてこれまでのマップを振り返り、深める 全体での情報共有
第5回	2/13	岩田自治会館	今年度の振り返り 小学校区に分かれて来年度について話し合い 全体での情報共有

<荒川>

	開催日	開催場所	内 容
第1回	6/11	近江堂リージョンセンター文化ホール	昨年度作成したマップについて発表 マップの必要性・活用について説明 小学校区別で困り事について意見交換 高齢者の困り事について検討内容発表
第2回	7/24	長瀬北公民分館	【長瀬北校区①】 高齢者の困り事について情報収集・共有
	10/17	長瀬北公民分館	【長瀬北校区②】 高齢者の買い物状況について意見交換
	7/27	長瀬東公民分館	【長瀬東校区】 高齢者の困り事について情報収集・共有
	7/31	弥刀公民分館	【弥刀校区】 高齢者の困り事について情報収集・共有
	10/30	弥刀公民分館	【弥刀東校区】 高齢者の困り事について情報収集・共有
第3回	3/11	近江堂リージョンセンター文化ホール	地域包括ケアシステムについて振り返り 高齢者の生活にかかる課題について各校区発表 来年度の取り組みについて説明

(7) 多職種連携研修会

<角田>

開催日	参加人数	開催場所	内容
4/18	18	河内医師会 会議室	昨年度の振り返り・今年度の取り組みについて
6/13	17	河内医師会 会議室	8月開催 交流会の内容・進行方法等の検討 事例選定等
8/8	45	中保健センター 講堂	玉川中学校区多職種連携研修会(交流会)事例検討「多職種が連携することにより、ひとり暮らしができていた認知症高齢者のケース」・ひとり暮らしあるいは認知症の方の入院、どうしたらスムーズにできる?・コードシールを貼ってみよう・在宅医療・介護連携事業について
10/10	19	河内医師会 会議室	交流会の振り返り・「大阪府入退院支援の手引き」の説明
12/19	17	河内医師会 会議室	平成30年度の振り返りと今後について

<荒川>

開催日	参加人数	開催場所	内容
4/23	14	どんぐり薬局3階会議室	昨年度の振り返り・今年度の取り組みについて
6/25	12	どんぐり薬局3階会議室	第1回全体研修会について・地域交流カフェ開催について ・情報提供等
7/23	30	どんぐり薬局3階会議室	第1回全体研修会:「在宅における認知症高齢者とその家族への支援について」グループワークと意見交換
8/27	9	どんぐり薬局3階会議室	第1回全体研修会の振り返り・第2回全体研修会について
10/22	13	どんぐり薬局3階会議室	第2回全体研修会について・情報提供等
12/15	100	東大阪生協病院4階組合員ホール	第2回全体研修会:「在宅における認知症高齢者とその家族への支援について」事例報告・専門職の役割や連携の工夫についてグループワーク・まとめ
2/25	11	どんぐり薬局3階会議室	第2回全体研修会の振り返り・今年度の振り返り・次年度のテーマについて・地域交流カフェの現状報告・情報提供等

(8) 個別支援策検討会議

個別支援策検討会議	角 田	荒 川	基幹型以外	合 計
() 内は虐待事例	281 (241)	264 (192)	4 (3)	549 (436)

(9) 生活支援コーディネーター連絡会

	開催日	参加人数	開催場所	内 容
第1回	7/13	29	東大阪市役所 11階第1会議室	つどいサービス・助け合いサービスの状況について 高齢者生活支援等会議の進捗状況について
第2回	1/30	27	東大阪市役所 11階第1会議室	実践発表(つどいサービス・インフォーマルサービス等) 生活支援コーディネーターの意見交換会
第3回	3/28	35	東大阪市役所 18階大会議室	資源マップアンケート集計報告 資源マップについての事例発表 資源マップについての情報及び意見交換会

(10) 広報活動(地域包括支援センターパンフレット)

- ①関係機関(福祉事務所・保健所、保健センター・警察署・消防署・人権文化センター・老人センター)
- ②市内の医師会会員・歯科医師会会員・薬剤師会会員
- ③市内および東大阪市近隣の医療機関
- ④東大阪市民生委員児童委員協議会連合会および校区福祉委員会連合会

(11) 学生を対象とした活動

開催日	対 象	講 義	内 容
10月	大阪市立大学医学部 (看護学科4回生)	在宅看護学分野実習	同行訪問等(1名につき4日間) 計10名受入

(12) 東大阪市内在宅高齢者介護者リフレッシュ事業

開催日	場 所	テーマ	内 容	参加人数
10/25	U・コミュニテ ィホテル1F 祥瑞楼	みんなでおしゃ べり!リフレッ シュ!!~介護 家族交流会~	自宅で介護している方々に少しでも日頃の介護疲れ を癒し、リフレッシュを図ることを目的に開催。介護 者同士の交流会を行った。	43

IV. 玉串保育園

1. 定員120人の保育と待機児解消の促進として12%の枠外入所を実施した。保育理念「子ども一人一人を大切に、健全な発育および地域福祉の推進を図りながら、保育所保育を積極的に増進する」に基づき、「はだし保育」を保育の基本方針として、四季折々の季節を感じる保育の経験や「体育」「音楽」「絵画造形」「言語」「食育」などのカリキュラムをとおして、豊かな心を育み、「心情・意欲・態度」が育つ保育活動の展開を実践してきた。
2. 一時預かり事業の推進を図る。
3. 地域子育て支援事業では、登録制「ドレミファランド」（1クール7回）を実施した。在宅で子育てをしている保護者が参加しやすいプログラムや憩いの場として喜ばれ、子どもにとってもお友達作りやコミュニケーションの場として事業展開できた。
保健センターとの連携で、育児相談事業「保育所体験事業」（1クール10回）を実施した。保育園における子育て支援のニーズは高く、公民分館に向く「お出かけ保育」として「スクスクランド」（月2回）「ぴよぴよランド」（月1回）等のあそびの広場では、校区福祉委員会との連携によりさらに子育て支援の幅を広げることができた。月2回の「園庭開放」は地域にも浸透し、季節ごとの取り組みも成果を上げることができ、ボランティアグループによる取り組みを導入することができた。
また平成21年度からスタートした大阪府認定の「スマイルサポーター（保育園における 地域貢献支援員）」の資格を有する職員（8名）が育児相談の担い手となっている。
さらに、一時預かり保育事業においては、保護者の就労支援やリフレッシュなど、様々な保育ニーズに応えていくことができた。
4. 世代間交流事業としては、主に年長児が行っている総合ケアセンター「八戸ノ里向日葵」の利用者と定期交流会、近隣地域の玉串老人会や玉串すみれ苑への訪問を通して交流を図ることができた。また中学2年生の職業体験、高校生の夏期ボランティア体験、デュアル実習、大学生の保育実習などの受入を実施した。
5. 令和2年度に幼保連携型認定こども園に移行するにあたり、来年度1年間を準備期間として職員のスキルアップなどの計画をたてた。

（年間行事報告）

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	1	・平成30年度保育開始	5	1	・子どもの日の集い
	2	・第40回入園式		7 他	・ドレミファランド（計4回開催）
	4、18、25	・スクスク・ぴよぴよランド・赤ちゃん広場		7	・防犯訓練
	6 他	・園庭開放（計3回開催）		8	・うたあそび
	9 他	・ドレミファランド（計3回開催）		8	・内科検診
	10	・うたあそび		9、16、23	・スクスク・ぴよぴよランド・赤ちゃん広場
	11、25	・体育あそび		9、23、29	・体育あそび
	11 他	・クラス懇談会（計6回開催）		10	・手話指導
	12	・手話指導		11、18、	・のびのびキッズクラブ
	13、20	・のびのびキッズクラブ		25	
	17	・避難訓練		11 他	・園庭開放（計2回開催）
	18	・絵画指導		11	・親子遠足
	20	・防犯訓練		14、28	・わんぱくF合同訓練
	23	・身体計測		15	・じゃがいも掘り
	24	・誕生会		16、30	・絵画指導
	27	・交通安全指導		17	・地域交流
				21	・身体計測
				22	・誕生会
				22	・歯科検診
				24	・避難訓練

月	日	行事内容	月	日	行事内容
6	1~30	・個人懇談会(2,3,4,5歳児)	7	2 他	・ドレミファランド(計2回開催)
	1	・わんぱくフェスティバル		3	・七夕の集い
	1、8	・のびのびキッズクラブ		4、18	・絵画指導
	4 他	・ドレミファランド(計2回開催)		4、18	・スクスク・ぴよぴよランド
	5	・運動会予行練習		10	・うたあそび
	6、20、27	・スクスク・ぴよぴよランド・赤ちゃん広場		11、18	・体育あそび
	20	・絵画指導		12	・手話指導
	7、21	・手話指導		13、14	・合宿保育
	8	・園庭開放		13、20	・園庭開放
	11	・防犯訓練		13	・身体計測
	12	・うたあそび		17	・避難訓練
	13、27	・体育あそび		17	・誕生会
	14	・幼児クラス遠足(ドリーム21)		19	・プール閉まい
	16	・第39回うんどうかい		19	・防犯訓練
	6、13、20	・玉美苑交流会		20	・のびのびキッズクラブ
	19	・プール開き		21	・楽しい夕べの集い
	19、20	・身体計測			
	21	・誕生会			
	28	・地域交流会			
	29	・避難訓練			
8	13~15	・お弁当の日	9	5	・避難訓練
	22	・赤ちゃん広場		5、12、19、26	・スクスク・ぴよぴよランド・赤ちゃん広場
	22	・誕生会		11	・うたあそび
	23	・地域交流「防災教室」		12、19	・体育あそび
				13	・手話指導
				18、19	・身体計測
				20	・お月見会
				20	・誕生会
				21	・避難訓練
				25	・うたあそび
				26	・絵画指導
				27	・地域交流
				28	・玉串老人会交流(あやめぐみ)
10	1	・創立記念日	11	1	・新年度新規面接
	9	・親子遠足		2、16	・のびのびキッズクラブ
	10、24	・体育あそび		2	・内科検診
	10、24	・スクスク・ぴよぴよランド・赤ちゃん広場		5	・避難訓練(消防署来園)
	11	・手話指導		6	・幼児クラス遠足(さつまいも掘り)
	16	・防犯訓練		7、28	・絵画指導
	18	・幼児クラス遠足(枚岡公園)		8	・手話指導
	22	・秋祭り		13	・うたあそび
	23	・うたあそび		16、19	・身体計測
	24	・なかよし運動会(あやめぐみ)		19	・誕生会
	25	・地域交流		20	・生活発表会第1回予行練習
	29	・避難訓練		21	・スクスクランド
				22	・地域交流
				22	・防犯訓練
				27	・生活発表会第2回予行練習
				28	・体育あそび
				28	・幼児クラス人形劇観劇

月	日	行事内容	月	日	行事内容
12	1	・第39回生活発表会	1	7 他	・ドレミファランド (計2回開催)
	3	・ドレミファランド (計1回開催)		8	・うたあそび
	5	・絵画指導		9、23	・絵画指導
	6	・避難訓練		9、16、23	・スクスク・ぴよぴよランド
	7	・のびのびキッズクラブ		10	・手話指導
	11	・うたあそび		11、25	・のびのびキッズクラブ
	12	・おもちつき会		11 他	・園庭開放 (計3回開催)
	13	・手話指導		11	・防犯訓練
	14	・防犯訓練		15	・どんど焼き・新年子ども会
	14 他	・園庭開放 (計2回開催)		15、16	・身体計測
	14	・身体計測		16、30	・体育あそび
	19	・クリスマス会		17	・誕生会
	19	・スクスク・ぴよぴよランド		24	・地域交流
	20	・地域交流		31	・節分の集い
	21	・体育あそび			
2	1	・園庭開放	3	1	・防犯教室
	4 他	・ドレミファランド (計3回開催)		1 他	・園庭開放 (計4回開催)
	6	・スクスクランド・赤ちゃん広場		5	・防犯訓練
	7~9	・作品展		5	・体育あそび
	8 他	・園庭開放 (計3回開催)		6	・絵画指導
	12	・うたあそび		8	・のびのびキッズクラブ
	13、27	・体育あそび		9	・平成31年度新規面接
	14	・手話指導		11	・5歳児クラスお別れ会
	20	・絵画指導		12	・うたあそび
	22	・のびのびキッズクラブ		12、13	・身体計測
	26	・お別れ遠足 (つくし・あやめぐみ)		13、20	・体育あそび
	27	・卒園・進級写真撮影		13	・避難訓練
	28	・ひなまつり会		14	・手話指導
	28	・地域交流		14	・誕生会
				16	・第39回卒園式
				22	・のびのびキッズクラブ
				25	・新喜多中学校吹奏楽演奏会
				30	・平成30年度保育終了